# ―国語―

評価の観点と評価方法

| | 評価の観点及びその趣旨 | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・課題プリントの内容や定期考査における問題の達成率。<br>・定期考査における問題の達成率。<br>・漢字テストや確認テスト、定期考査において知識・理解の定着がみられる。<br>・文法問題の達成率。<br>・話し合い活動において、筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりできる。<br>・聞き取りテストにおける達成率。 | ・定期考査<br>・漢字テスト<br>・小テスト(文法、聞き取りなど)<br>・暗唱・定期考査<br>・小テスト　など |
| 思考・判断・表現 | ・授業中の発言や発表においてすすんで表現したり、工夫をしたりして伝え合おうとすることができる。<br>・課題プリント、振り返り、作文など、より良い表現を工夫し、内容を仕上げることができる。 | ・定期考査<br>・課題プリント(意見文、感想文、要約文、<br>・200字作文、レポートなど)<br>・定期考査 |
| 主体的に取り組む態度 | ・授業に意欲的に取り組み学習うとする意欲が旺盛である。<br>・課題プリントやノート、ワークなどを丁寧に仕上げ、創意工夫して提出ができる。 | ・漢字テスト点検<br>・漢字テスト<br>・暗唱<br>・ワーク、ノートの内容など<br>・授業での様子など |

| 授業編目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 国語 | 1　かすかな湖のにおいは、そこにもあった<br>虹の足 | 1「虹の足」などの比喩的な表現が表しているものを考えながら、感想を交流することをとおしてこの詩にこめられた作者の感動を読み取る。 | 【知識・技能】抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【思考・判断・表現】【話すこと・聞くこと】において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ<br>【態度】すすんで登場人物の言動の意味を考え、学習の中で学習を生かして考えたことをノートにまとめようとしている。 |
| 国語 | 1　かすかな湖のにおいは、そこにもあった<br>質問する力をつける | 1　グループで、封筒の中に描された言葉を当てるために、内容を考えて質問し合う。 | 【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考え方を想像しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。A(1)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。A(1)イ<br>【態度】積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 |
| 国語 | 1　かすかな湖のにおいは、そこにもあった<br>タオル | 1「学びナビ」を確認する。全文を通して読み、登場人物やあらすじについて確認する。初発の感想を書き、読みの課題を整理する。<br>2　祖父をめぐる人々の思いを捉え、祖父の人物像について考える。<br>3　場面ごとの「少年」の心情の変化と、変化の理由を考える。<br>4「涙」に着目して、少年の心情の変化を捉える。<br>5「タオル」が果たした役割について考えをもつ。語り方の特徴とその効果について考え、感想をまとめる。 | 【知識・技能】抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ア<br>【知識・技能】語感と語彙についての理解を深めている。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、登場人物の心情などについて、描写を手がかりにして、場面の様子や人物像、物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。C(1)ウ<br>【態度】すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって積極的にことを説明しようとしている。 |
| 国語 | 1　かすかな湖のにおいは、そこにもあった<br>活用のない自立語 | 1「文法の小窓」1を読む。名詞、連体詞、副詞の種類と用法について理解を深める。<br>2　接続詞、感動詞の種類や用法について理解を深める。『文法の窓』1に戻り、しりとりで使える言葉の引き出しをいかしながら作る。 | 【知識・技能】単語の活用について理解を深めている。(1)オ<br>【態度】粘り強く活用のない自立語について理解し、学習課題にそって文章を読む態度の生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 1　かすかな湖のにおいは、そこにもあった<br>新聞の投書を書く | 1「学びナビ」を読んで教材のねらいを理解し、新聞の投書を書くための活動の流れを確認し、投書のテーマを決める。<br>2　教科書P39の投書を参考にして、説得力のある構成の仕方を考える。<br>3　集めた材料から自分の意見に合ったものを用いて投書を書く。<br>4　自分の意見を振り返り、表現や構成に注意して、推敲する。<br>5　書いた文章を友達と読み合い、意見を交換する。 | 【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の意図に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。B(1)ア<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。 |
| 国語 | 1　かすかな湖のにおいは、そこにもあった<br>まちがえやすい漢字 | 1　似た形や まちがえやすい漢字についての理解を深め、正しい字形で漢字を書く。 | 【知識・技能】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ<br>【態度】粘り強く学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。 |
| 国語 | 2　富士山に降った大量の雨は、どこへ行ってしまったのだろうか<br>日本の花火の楽しみ | 1「学びナビ」を読んだあと、全文を通読し、筆者が読者に問いかけている一文を抜き出し、その答えを一文でまとめる。<br>2　第二～三大段落から、それぞれ話題の中心となる文を抜き出し、理想の花火について話し合う。第四大段落の結論部分を踏まえながら、筆者が述べている日本の花火の魅力について文章にまとめる。<br>3　私たちの社会や日常生活の中で思い起こされる「日本の○○の魅力」について、文章にまとめる。 | 【知識・技能】語彙を豊かに増し、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の意図に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。B(1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。C(1)エ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ<br>【態度】すすんで必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。 |
| 国語 | 2　富士山に降った大量の雨は、どこへ行ってしまったのだろうか<br>水の山　富士山 | 1「学びナビ」を読んだあと、全文を通して読んで概要を捉え、小見出しを考えながら段落分けをする。<br>2　事例の提示や、問いと答えの関係を確かめながら読む。<br>3　図や写真と文章を関連づけながら読む。 | 【知識・技能】語彙を豊かに増し、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈している。C(1)ウ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。C(1)エ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ<br>【態度】すすんで必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。 |
| 国語 | 2　富士山に降った大量の雨は、どこへ行ってしまったのだろうか<br>説得力のある提案をする | 1「学びナビ」を読み、「計画すること」について理解する。話題と提案内容を決め、意見と根拠を分けながら原稿メモを作成する。<br>2　文章構成を決め、スピーチ原稿を作成する。<br>3　お互いの発表を聞き、構成や意見と根拠の的確さを確認し合う。 | 【知識・技能】語彙を豊かに増し、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考え方を想像しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。A(1)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。A(1)イ<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって主張しようとしている。 |
| 国語 | 2　富士山に降った大量の雨は、どこへ行ってしまったのだろうか<br>敬語 | 1「言葉の小窓」1を読み、敬語のはたらきと用法について理解しつつ、敬語を使って手紙を書き、グループ内で紹介する。 | 【知識・技能】言葉には、相手の行動を促すはたらきがあることに気づいている。(1)ア<br>【知識・技能】敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ<br>【態度】粘り強く敬語のはたらき や特徴について理解し、学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 2　富士山に降った大量の雨は、どこへ行ってしまったのだろうか<br>構成を明確にして手紙を書く | 1「学びナビ」を読んで教材のねらいを理解し、手紙の用件を決め、形式を確認する。<br>2　手紙の形式を参考に構成を考える。<br>3　手紙の基本的な表記で、下書きをする。<br>4　形式や言葉づかいに気をつけて下書きを推敲する。<br>5　下書きを友達と読み合い、指摘し合ったあとで清書する。封筒、はがきの書き方、電子メールの書き方を知る。 | 【知識・技能】話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。(1)イ<br>【知識・技能】敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などに注意して、文章の構成や展開を工夫している。B(1)イ<br>【態度】積極的に敬語のはたらきについて理解し、学習の見通しをもって用途に合わせた文書を書こうとしている。 |
| 国語 | 3　神様はその人に乗り越えられない試練はふえられない<br>夢を話そ | 1　全文を通して読み、感想や聞のをもった点などについて意見を交流する。<br>2「みちしるべ」を読み、自分の考えをまとめるための方法と手順を確認したうえで課題を決める。<br>3　さまざまな方法で集めた資料や情報を整理して、自分の考えをレポートにまとめる。 | 【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【知識・技能】語彙を豊かに増し、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。A(1)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈している。C(1)ウ<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 |
| 国語 | プログラム|よる計算・制御情活|基礎的なセキュリティ対策(たでられる) | 1「言葉の小窓2」を読んで、課題意識をもち、教科書P281の「考えてみよう」の変換作業に取り組む。 | 【知識・技能】言葉には、相手の行動を促すはたらきがあることに気づいている。(1)ア<br>【知識・技能】話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。(1)イ<br>【態度】粘り強く話し言葉や書き言葉の特徴について理解し、学習課題にそって話や文章を読む際の生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 3　神様はその人に乗り越えられない試練はふえられない<br>観点を明確にして感想文を書く | 1「学びナビ」を読み、「課題を設定する」ことについて理解する。身近にどのような問題が存在するかを考え、グループで意見を出し合い観点をしぼる。<br>2　問題解決に向けて情報を集めて自分の考えを整理する。<br>3　図やグラフを用いて発表し合い、発表の仕方について振り返りを行う。 | 【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考え方を想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。A(1)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、資料や情報を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。A(1)ウ<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 |
| 国語 | 3　神様はその人に乗り越えられない試練はふえられない<br>SNSから自由になるために／脚本で動きを説明する | 1「SNSから自由になるために」を読みSNSの性質を知り筆者の主張を捉えたあと、インターネットでの表現の あり方について考える。<br>2　教科書P86「学びナビ」を読み、小説と脚本の違いを知り、任意の小説の一節を脚本に書き かえてみる。 | 【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。B(1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈している。C(1)ウ<br>【態度】すすんで文章を比較するなどし、学習の見通しをもって脚本を創作しようとしている。 |
| 国語 | 3　神様はその人に乗り越えられない試練はふえられない<br>漢字の成り立ち | 1　漢字の六種類の成り立ちを理解し、身のまわりの漢字を分類する。 | 【知識・技能】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ<br>【態度】粘り強く学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。 |
| 国語 | 4　紙管の工場は、日本中、世界中のどこにでもある<br>持続可能な未来を創るために―一人一不平等のない社会を考える／「こどもいる」を言う意味<br>「SDGｓ」 | 1　教科書P94～96を読み、「始めの「問い」」を考える。<br>2　教科書P97～99を読み、「次の「問い」」について話し合う。<br>3　教科書P100～102を読み、「最後の「問い」」について話し合う。これまでの話し合いを踏まえて、「最後の「問い」」について自分の考えを書く。 | 【知識・技能】語彙を豊かに増し、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。A(1)イ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。C(1)エ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ<br>【態度】すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。 |
| 国語 | 4　紙管の工場は、日本中、世界中のどこにでもある<br>紙の建築 | 1「学びナビ」を読み、説明的な文章における事例の意図を理解する。<br>2　本文を読み、教科書P105上段の空欄を埋め文章全体の構成を理解する。<br>3　P113「内容を読み深める」を学習する。<br>4　P113「自分の考えを伝え合おう」を学習し、社会の中で働くことについて自分の考えを文章にまとめる。<br>5　これまでのまとめをもとに社会の中で働くことについて話し合い、広い視野をもった自分の考えを深めたりする。 | 【知識・技能】語彙を豊かに増し、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【知識・技能】単語の活用について理解を深めている。(1)オ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈している。C(1)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ<br>【態度】すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって説明しようとしている。 |
| 国語 | 4　紙管の工場は、日本中、世界中のどこにでもある<br>概要をもとに意見文を書く | 1　学びナビを読み「推論」の重要性について理解し、多様な考え方がある問題について題材を決める。<br>2　意見と根拠が適切に示し、推論の道筋が伝わりやすい構成を考える。<br>3　規範の適切さを考えて具体例を示し、自分の考えが伝わる文章にする。<br>4　誤字・脱字などの助言を踏まえ、自分の文章を振り返る。 | 【知識・技能】語彙を豊かに増し、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の意図に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。B(1)ア<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。 |
| 国語 | 4　紙管の工場は、日本中、世界中のどこにでもある<br>活用のある自立語 | 1　活用のある自立語について理解を深める。教科書P292の解説を参考に、動詞の種類や役割について理解を深める。<br>2　P291の解説を参考に、形容詞や形容動詞の活用や役割について理解を深める。 | 【知識・技能】単語の活用について理解を深めている。(1)オ<br>【態度】粘り強く自立語の活用について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 5　絵国精者の鏡の声、諸行無常の響き あり<br>致盛の最期 | 1「平家物語」冒頭を歴史的仮名遣いに注意して音読し、「平家物語」の中心思想を理解する。<br>2「敦盛の最期」を歴史的仮名遣いに注意して音読し、登場人物を確認してあらすじを読み取る。<br>3　登場人物の言動や心情について話し合う。<br>4　記述を参照して登場人物の心情を読み取ったあと、一人で、あるいは役割を決めて朗読し、作品世界を味わう。 | 【知識・技能】歴史的仮名遣いに注意して、作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア<br>【知識・技能】現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことをとおして、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア<br>【態度】すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことを話し合いの場で発言している。 |
| 国語 | 5　絵国精者の鏡の声、諸行無常の響き あり<br>随筆の味わい | 1　歴史的仮名遣いに注意しながら音読し、どのような事態や人間観が述べられているか課題をもつ。<br>2「枕草子」を読んで季節の情景を捉え、感想を交流する。<br>3「徒然草」を読んで筆者の考え方を捉え、それに対する自分の考えを文章にまとめる。 | 【知識・技能】現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことをとおして、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。C(1)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ<br>【態度】すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことや考えたことを説明しようとしている。 |
| 国語 | 5　絵国精者の鏡の声、諸行無常の響き<br>二千五百年前からのメッセージ | 1　書き下し文を音読したり暗唱したり、現代語訳を確認したりすることで、各章句の意味を捉える。<br>2　教科書の章句の中から一つ選び、そのよさについて話し合う。<br>3「論語」の言葉でなにに響いた表現や内容について考えをまとめ、好きな孔子の言葉を暗唱する。 | 【知識・技能】作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ<br>【態度】すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、学習課題にそって積極的にことを表現しようとしている。 |
| 国語 | 5　絵国精者の鏡の声、諸行無常の響き<br>坊っちゃん | 1「坊っちゃん」を読み、作品の概要を予想する。<br>2　さまざまな資料を参考にして近代の小説や物語を探し、内容紹介をする。 | 【知識・技能】語彙を豊かに増し、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする語彙に生かしている。(3)エ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ<br>【態度】すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。 |
| 国語 | 6　もはや逃げ場所はないのだ<br>短歌の味わい | 1　声に出して短歌を読み、情景や心情を味わう。暗誦文を読んで感じたことを伝え合い、短歌にこめられた思いや表現の工夫について考える。<br>2　短歌のきまりを知り、短歌を創作する。 | 【知識・技能】抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【知識・技能】作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を推敲している。B(1)エ<br>【態度】すすんで内容を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 国語 | 6　もはや逃げ場所はないのだ<br>夏の喪列 | 1 「学びナビ」を読んだあと、全文を通して読み、語句を調べながら、あらすじを把握する。<br>2 登場の展開を捉え、感想の交流をとおして、読解力や書く能力の基礎を固める。<br>3　人物の心情の変化を捉え、それについて感想を交流する。<br>4　主人公の人称の使い分けを比較し、その効果について話し合う。<br>5　結末部分について考えを深め、話し合いをする。<br>6　物語の展開や表現の工夫がどのような効果をもたらしているか考える。 | 【知識・技能】語彙の量を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ク<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、登場人物と自分との関係に注意しながら、主体と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。(C1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C1)イ<br>【態度】すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって考えたことを理解しようとしている。 |
| 国語 | 6　もはや逃げ場所はないのだ<br>映像作品の表現を考える | 1 「学びナビ」を読み、絵コンテの仕組みや特徴について知り、原作の漫画と絵コンテの違いを考える。 | 【知識・技能】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、その関係を踏まえつつ内容を解釈している。(C1)ウ<br>【態度】積極的に映像作品の表現の特徴について理解し、学習の見通しをもって実生活への生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 6　もはや逃げ場所はないのだ<br>漢字の多義性 | 1　漢字の多義性についての理解を深め、熟語を正しく書き表す。 | 【知識・技能】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ<br>【知識・技能】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【態度】粘り強く漢字の多義性について理解し、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。 |
| 国語 | 7　鮎や象のもつ「知性」は、いわば「受容的な知性」とでも呼べるものだ<br>ガイアの知性 | 1 「学びナビ」を読んだあと、全文を通読し、問題と主張の関係を把握したうえで、「鮎と象」と「人間」のこの「知性」の対比構造を捉える。<br>2　第一大段落の二つの問題提起を捉え、第二大段落以降の解決に関わる重要語句を抜いだす。<br>3　第二大段落「鮎や象」の「表現な「知性」」の実体を捉える。<br>4　第三大段落を読み、「攻撃的な知性」と「受容的な知性」の関係を捉え、筆者の提言・主張の妥当性について検討する。<br>5　筆者の主張に対する自分の意見を文章にまとめる。 | 【知識・技能】語彙の量を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【知識・技能】意見と根拠、具体と抽象などと情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。(C1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C1)オ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。(C1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C1)オ<br>【態度】文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって文章の中で使おうとしている。 |
| 国語 | 7　鮎や象のもつ「知性」は、いわば「受容的な知性」とでも呼べるものだ<br>記事を書く | 1　実際の新聞やウェブサイトを読み、記事の情報整理の仕方を知る。<br>2　記事にするテーマを決め、材料を集める。<br>3 「新聞記事の構成」を手本にしながら実際に記事を書いてみる。<br>4　情報をわかりやすく伝えるために写真や図表などの配置を工夫する。<br>5　記事を発表し合い、わかりやすい見せ方を指摘し合い推敲する。 | 【知識・技能】意見と根拠、具体と抽象などと情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確に工夫して、文章の構成や展開を工夫している。(B1)イ<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって実生活への生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 7　鮎や象のもつ「知性」は、いわば「受容的な知性」とでも呼べるものだ<br>相違点を明確にして聞く | 1 「学びナビ」を読み、「比較する」ことについて理解する。相手の話を聞くときのポイントを知り、スピーチのテーマをグループで話し合って決める。<br>2　スピーチ原稿を作成したあと、グループ内で推敲する。<br>3　自分のスピーチメモと比較しながら相手のスピーチを聞いたり質問したりする。 | 【知識・技能】意見と根拠、具体と抽象などと情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活のやから話題を決め、異なる立場や考え方を想定しながら集めた材料を整理し、伝える内容を検討している。(A1)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えを深めている。(A1)エ<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって対話しようとしている。 |
| 国語 | 8「学ぶ力」は他人と比べるものでなく、個人的なものの<br>学ぶ力 | 1 「学びナビ」を読んだあと、全文を通して読み、文章の構成や展開に注意して概要を捉える。<br>2　全文を、提案・解説・例示の観点から整理し、「学ぶ力が伸びる条件を定める。<br>3　筆者の主張から、自分の体験を思い起こしたり考えを深めたりする。<br>4　筆者の考えを踏まえて、小学校からの学びを振り返り、文章にまとめる。 | 【知識・技能】意見と根拠、具体と抽象などと情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。(C1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C1)オ<br>【態度】今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。 |
| 国語 | 8「学ぶ力」は他人と比べるものでなく、個人的なものの<br>よりよい結論を導く討論をする | 1 「学びナビ」を読み、「推論する」ことについて理解する。社会生活の中から話題を決め、グループで討論を行う。<br>2　テーマと役割を決めて、グループで討論を行う。<br>3　前時の課題を踏まえ、役割を変えて、討論を行う。<br>4　討論を振り返り、役割を決める意義について考える。 | 【知識・技能】意見と根拠、具体と抽象などと情報と情報との関係について理解している。(2)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活のやから話題を決め、異なる立場や考え方を想定しながら集めた材料を整理し、伝える内容を検討している。(A1)ア<br>【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考え を尊重しながら話し合い、結論を導くための考えをまとめている。(A1)オ<br>【態度】積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって討論しようとしている。 |
| 国語 | 8「学ぶ力」は他人と比べるものでなく、個人的なものの<br>付属語のいろいろ | 1　教科書P237のハルとアキの問答とP299の解説を読み、助詞のはたらきについて理解する。<br>2　P301の解説を読み、助動詞の種類とはたらきについて理解し、「考えてみよう」をやってみる。 | 【知識・技能】助詞や助動詞などのはたらきについて理解を深めている。(1)オ<br>【態度】粘り強く付属語のはたらきを理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 9　炉のわかから灸大きな力<br>豚 | 1 「学びナビ」を読んだあと、話を読み、連の関係に気をつけながら自分の考えをまとめて、詩のイメージをクラスで交流する。 | 【知識・技能】抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C1)イ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C1)オ<br>【態度】今までの内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。 |
| 国語 | 9　炉のわかから灸大きな力<br>走れメロス | 1 「学びナビ」を読んだあと、全文を通読し、新出漢字や難意語句について理解する。<br>2　全体の構成を捉えるとともに、第一場面、第二場面を音読し、状況（場面）設定・人物設定について読みとめる。<br>3　第三場面、第四場面を音読し、てきごとをまとめるとともに、そのことについての自分の考えもまとめる。<br>4　第五場面、第六場面を音読し、メロスとセリヌンティウスの言葉やや、情、ディオニスの変化を捉え、そのことについて自分の意見をまとめる。<br>5　人称の変化が作品全体に与える効果について確認する。<br>6　語り方の特徴を踏まえて読みをまとめ、感想や意見を交流することによって、自分の考えを深める。<br>7　シラーの「人質」と比べ読みして、「走れメロス」に特徴的な点を明らかにする。 | 【知識・技能】抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。(C1)ア<br>【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C1)オ<br>【態度】すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。 |
| 国語 | 9　炉のわかから灸大きな力<br>類義語・対義語・多義語・同音語 | 1　類義語と対義語の意味や特徴を理解する。また教科書P282の解説を読み、日常生活の中から集めた多義語や同音語を調べたり、考えたりして用法を知る。 | 【知識・技能】類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【態度】粘り強く類義語・対義語・多義語・同音語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。 |
| 国語 | 9　炉のわかから灸大きな力<br>「連作ショートショート」を書く | 1 「ショートショート」の特徴について知り、四人で一組になり、一人が「不思議な言葉」を考える。<br>2 「連作ショートショート」を分担して書く。<br>3　グループで物語を台わせて読み合い、文章を整える。<br>4　他のグループと作品を交換して読み合う。<br>5　感想を交流し、よい点や改善点を教え合い推敲する。 | 【知識・技能】類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【思考・判断・表現】「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B1)オ<br>【態度】積極的に表現の効果を考えて、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。 |
| 国語 | 9　炉のわかから灸大きな力<br>同音の漢字 | 1　同音の漢字について理解し、身のまわりの同音語を見つける。 | 【知識・技能】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ<br>【知識・技能】同音異義語などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ<br>【態度】すすんで同音の漢字について理解を深め、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。 |
| 書写 | 目次　第二学年 | ○第二学年における書写の学習内容や目標を理解することができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】第二学年における書写の学習内容や目標を理解している。<br>【イ】書写学習が日常のさまざまな書写活動に生かすことを理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】第二学年における書写の学習内容や目標を確認している。<br>【イ】第二学年における書写の学習内容や目標を捉え、自己の課題を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】第二学年における書写の学習内容や目標を、把握しようとしている。<br>【イ】第二学年における書写の学習内容や目標を、自らすすんで知ろうとしている。 |
| 書写 | （コラム）あの人が残した文字 | ○日本の歴史上の人物が書いてきた文字について関心をもち、書かれた字形や身のまわりで残されてきた文字について話し合い、文字についての興味を深めることができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】日本の歴史上の人物が書いてきた文字の書体や種類などを理解している。<br>【イ】日本の歴史上の人物が書いてきた文字の書体や種類などと、書体と種類の違いなどを理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】日本の歴史上の人物が書いてきた文字を捉えて、文字について考えている。<br>【イ】日本の歴史上の人物が書いてきた文字を捉えて、書体や種類の違いなどを的確に判断している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】日本の歴史上の人物が書いてきた文字に興味・関心をもっている。<br>【イ】日本の歴史上の人物が書いてきた文字に関心をもち、意欲的に捉えたり、調べたりしている。 |
| 書写 | 1 行書と仮名の調和 「喜びの声」 | ○点画の連続と配列を理解して書くことができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】行書と仮名の調和を理解している。行書と仮名の調和について確かめながら書いている。<br>【ア】行書と仮名の調和や配列の整え方を理解している。行書と仮名の調和を理解し、行書の筆使いを生かして書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】組面全体の調和を考え、点画の連続と配列を考えている。<br>【イ】組面全体の調和を考え、点画の連続と配列を意識している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】行書と仮名の調和について、自己の課題を見つけようとしている。<br>【ア】行書と仮名の調和における課題解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。 |
| 書写 | 2 行書に調和する仮名 「いろは歌」 | ○行書に調和する仮名の筆使い、字形を理解して書くことができる。<br>○「いろは歌」や五十音表について理解することができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】行書に調和する仮名の筆使いを理解している。行書に調和する仮名の筆使いを習得しようとしている。<br>【ア】行書に調和する仮名の筆使いを理解し、字形を整えて書くことを把握している。行書に調和する仮名の書き方を習得して、字形を整えて書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】行書に調和する仮名の筆使いについて考えている。<br>【ア】行書に調和する仮名の筆使いの特徴について、適切に判断している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】行書に調和する仮名の書き方を習得しようとしている。<br>【ア】自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組んでいる。 |
| 書写 | 3 文字の大きさと配列 | 3 文字の大きさと配列 | 【知識・技能】<br>【ア】組面全体の調和を考え、文字の大きさや配列を理解している。組面全体の調和を考え、文字の大きさや配列を理解して書いている。<br>【ア】組面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列に注意し、調和よく書くことを理解している。組面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を理解し、字形を整えて書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】組面全体の調和を考え、文字の大きさや配列を考えている。<br>【ア】組面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を意識している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】行書と仮名の調和について、自己の課題を見つけようとしている。<br>【ア】組面全体の調和を考えて、行書と仮名の調和の書き方における自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組んでいる。 |
| 書写 | （コラム）短冊と色紙 （発展）【適時】 | ○短冊と色紙について関心をもつことができる。 | 【知識・技能】<br><br>【思考・判断・表現】<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】短冊と色紙について関心をもっている。<br>【ア】短冊と色紙について、すすんで調べようとしている。 |
| 書写 | 4 速く書きさを意識して書く<br>―行書と仮名の調和―　「走れメロス」 | ○行書と行書に調和する仮名の書き方を理解して、速く書くことを意識することができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書くことを理解している。行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書いている。<br>【ア】行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書くことを理解し、調和よく書くことを把握している。行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、字形を整えて速く書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、速く書くことを考えている。<br>【ア】組面全体の調和を考えて、文字の大きさ、行の中心、余白の取り方などを意識している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得しようとし、速く書くことを意識している。<br>【ア】行書と行書に調和する仮名の筆使いにおける自己の課題を設定し、解決を図ろうとしている。 |
| 書写 | 1 さまざまな書く場面 | ○目的や必要に応じた書き方をするにはどのような点に注意するとよいか、話し合うことができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】目的や必要に応じて複書や行書を選ぶことや、配列の整え方について理解している。<br>【イ】目的や必要に応じて複書や行書を選ぶことや、配列の整え方について、よく理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】目的や必要に応じた形式や用具について考えている。<br>【イ】目的や必要に応じた形式や用具について、日常生活との関連を話し合うことができる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】目的や必要に応じた書き方について、自己の課題をもって取り組んでいる。<br>【イ】目的や必要に応じた書き方について、自己の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。 |
| 書写 | （コラム）日本建築と「書」（発展）【適時】 | ○日本の伝統的な建築とそこに使われていた「書」について理解することができる。 | 【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】日本の伝統的な建築とそこに使われていた「書」について関心をもっている。<br>【イ】日本の伝統的な建築とそこに使われていた「書」について関心をもち、すすんで調べようとしている。 |
| 書写 | 2 学習を生かして書く<br>・新聞を書く | ○漢字を意識して、新聞を書くことができる。<br>○文字の大きさや配列を理解して、読みやすく書くことができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】新聞の形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列について理解している。新聞の形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列について理解して書いている。<br>【イ】新聞の形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列、字形を整えて速やかに書くことを把握している。新聞の形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列について理解して、字形を整えて読みやすく書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】新聞の形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列について考えている。<br>【イ】目的に応じた形式や用具を考え、日常生活との関連を意識している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】新聞の形式に合わせた配列を考え、漢字と仮名の調和に慣れようとしている。<br>【イ】目的に応じたさまざまな書式を考え、読みやすく書こうとしている。 |
| 書写 | ・掲示物（ポスター）に案内を書く | ○伝える相手を意識して、掲示物に案内を書くことができる。<br>○文字の大きさや配列を理解して、読みやすく書くことができる。 | 【知識・技能】<br>【ア】掲示物に適した漢字と仮名の調和や配列について理解している。掲示物に適した漢字と仮名の調和や配列について理解して書いている。<br>【ア】掲示物に適した漢字と仮名の調和や配列について理解して、字形を整えて読みやすく書くことを把握している。掲示物に適した漢字と仮名の調和や配列について理解して、字形を整えて読みやすく書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【ア】掲示物に適した漢字と仮名の調和や配列について考えている。<br>【ア】目的に応じた形式や用具を考え、日常生活との関連を意識している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【ア】掲示物に適した配列を考え、漢字と仮名の調和に習熟しようとしている。<br>【ア】目的に応じたさまざまな書式を考え、読みやすく書こうとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 書写 | ・補充教材案内状を書く | ○伝える相手を意識して，書式や配列を理解して，案内状を書くことができる。<br>○目的や必要に応じて，効果的に伝える工夫の仕方を理解することができる。 | 【知能・技能】<br>【B】案内状に適した漢字と仮名の語和や配列について理解している。案内状に適した漢字と仮名の語和や配列について理解して書いている。<br>【A】案内状に適した漢字と仮名の語和や配列を意識して，字形を整えて読みやすく書くことをよく理解している。案内状に適した漢字と仮名の語和や配列について理解して，字形を整えて読みやすく書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【B】案内状に適した漢字と仮名の語和や配列について考えている。<br>【A】目的に応じた形式や用具を考え，日常生活との関連を意識している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【B】案内状に適した配列を考え，漢字と仮名の語和に習熟しようとしている。<br>【A】目的に応じた書式で書き，これからの日常生活に生かそうとしている。 |
| 書写 | プログラムによる計測・制御<br>情活（基礎的なセキュリティ対策がたてられる） | ○さまざまな楷書の古典について，関心をもつことができる。 | 【主体的に学習に取り組む態度】<br>【B】さまざまな楷書の古典について関心をもっている。<br>【A】さまざまな楷書の古典について関心をもち，すすんで調べようとしている。 |
| 書写 | 書き初めを書く<br>「生命の尊重」<br>「伝統の継承」 | ○文字の大きさや字間，行の中心などを理解して，配列よく書くことができる。 | 【知能・技能】<br>【B】行書の筆使いや字形，文字の大きさなどを理解している。行書と仮名の筆使いや字形を理解して書いている。<br>【A】筆使いや字形，文字の大きさなどを理解して，調和よく書くことを把握している。行書と仮名の筆使いや字形を理解して，配列を整えて書いている。<br>【思考・判断・表現】<br>【B】紙面に対する行書と仮名の語和のさせ方を考えている。<br>【A】紙面に対する行書と仮名の語和のさせ方を的確に捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>【B】自己の課題をもって取り組んでいる。<br>【A】自己の課題解決に向けて，積極的に取り組んでいる。 |

# ―社会―

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・ノートやワーク、授業用プリントへの取り組み（資料の収集と読み取り、まとめ方と表現力）<br>・定期テスト、単元テストの知識・技能の問題の達成率<br>・社会的事象の意味や意義について、理解している。 | ・定期考査<br>・小テスト　など |
| 思考・判断・表現 | ・課題解決学習への取り組み（発表学習やレポートの内容）<br>・話し合い活動における発言、プリントへの取り組み（課題に対する解決方法の記載）<br>・定期テスト・単元テストの思考・判断・表現の問題の達成率<br>・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察できる。 | ・定期考査<br>・課題プリント　など |
| 主体的に取り組む態度 | ・授業への取り組み<br>（発言・持ち物、発表や課題解決学習などテーマ学習に対する意欲）<br>・ノート・授業用プリントへの取り組み（丁寧さ・工夫・提出期限の厳守）<br>・レポート等提出課題への取り組み（丁寧さ・内容・提出期限の厳守）]<br>・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。 | ・ワーク、ノートの内容など<br>・授業での様子など |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 歴史 | ヨーロッパの変革 | イスラム勢力の広がりによって，キリスト教中心のヨーロッパはどのように変化したのか，十字軍やルネサンスをもとにして考える。 | ①知識技能②思考判断表現③主体的に学習に取り組む態度<br>①11世紀から16世紀にかけて起こったヨーロッパのおもな出来事や，イスラム商人を経てヨーロッパに伝わり，その後のヨーロッパの文化や科学・技術に大きな影響を与えたもの（天文学，羅針盤，火薬），ヨーロッパで発明されたり（活版印刷術），発達したりしたもの（新しい戦術や長距離の航海術）をいくつかあげて，表などで適切にまとめ，理解している。<br>②16世紀にキリスト教のカトリック教会に見られた変化をもとに「信仰の見直し」について考察し，宗教改革が起こった理由やカトリック教会の中でも改革が進められた理由を適切に表現している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 歴史 | 大航海時代の幕開け | 新航路を開拓したヨーロッパの国々によって，世界はどのように変化したのか，地図などの資料をもとに考え，ヨーロッパとアジアや南北アメリカとの関係を図でまとめる。 | ①大航海時代におけるヨーロッパとアジア，南北アメリカとの関係を図に示して適切にまとめ，理解している。<br>①スペイン人がアフリカの人々を奴隷としてアメリカに連れて行った理由について，アメリカで行われていた産業に注目して理解している。<br>②ポルトガルやスペインがアジアを目指した理由について，交易（香辛料や絹織物を手に入れるため）と布教（キリスト教を広めるため）という2つの面から考察し，適切に表現している。<br>②ヨーロッパによる新航路の開拓がアフリカやアメリカ，アジアに与えた影響についてさまざまな面から考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 東アジアの貿易と南蛮人 | ヨーロッパとの貿易や交流は，戦国時代の日本にどのような影響を与えたのか，鉄砲とキリスト教に着目して考える。 | ①鉄砲が日本に受け入れられて全国に普及していった経緯や，南蛮貿易がさかんになっていったことについて理解している。<br>②キリシタンが増加した理由と，キリシタン大名になる者がいた理由について，当時の社会の具体的な状況にもとづいて考察し，「鉄砲」という語も用いて適切に表現している。 |
| 歴史 | 信長・秀吉による全国統一 | 織田信長は，どのようにして全国を統一していったのか，絵画資料や地図，法令などの資料をもとに読み取る。 | ①戦国時代はどのようにして終わったのか，織田信長と豊臣秀吉が全国統一を果たしていった経緯をもとに理解している。<br>②織田信長の政策が日本の社会をどのように変えたかについて，政治面，社会面，経済面のそれぞれから具体的な事例（足利義昭を京都から追放して室町幕府を滅亡させたこと，敵対する仏教勢力に対抗し，貿易の利益を得るためにキリスト教を保護したこと，関所を廃止したり，楽市・楽座を行ったりしたこと）をもとに考察し，中世社会と異なっていることを適切に表現している。 |
| 歴史 | 秀吉が導いた近世社会 | 豊臣秀吉が国内と海外に対して行った政策は，どのような影響を残したのか，絵画資料や地図，法令などの資料をもとに考える。 | ①秀吉による朝鮮出兵が，朝鮮各地の人々はもちろん，日本の武士や民衆にも多くの犠牲や負担を強いたことで，豊臣氏の支配が弱まる原因となったことを理解している。<br>②検地と刀狩によって社会がどのように変化したかを考察し，中世までとは異なる社会（農民らが武装して自らの力で紛争を解決することが否定されたこと，石高に応じた年貢を納めることを義務づけられたこと，身分制に基づく社会の土台がつくられたこと）がつくられたことを，「兵農分離」という語を用いて適切に表現している。<br>②豊臣秀吉がキリスト教を禁止した理由と，それが徹底できなかった理由について，ポルトガルやスペインによる布教や海外貿易の目的などの面から考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 戦国大名と豪商が担った桃山文化 | 織田信長や豊臣秀吉が登場した時代には，どのような特色をもった文化が展開したのか，文化を生み出した担い手の考えを中心に調べてまとめる。 | ①織田信長や豊臣秀吉が支配したころ（安土桃山時代）に海外から伝わった技術や文化（鉄砲，天文学，航海術，医学，活版印刷技術，陶磁器づくりの技術など）を三つ以上あげて，表を用いてその特徴を適切にまとめ，理解している。<br>②安土桃山文化が壮大で豪華な文化であった理由を，時代の変化や文化の担い手（新しい時代を切り拓いた気風や経済力をもった戦国大名や豪商）などに着目して考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 幕藩体制の始まり | 江戸幕府は大名や朝廷を統制するために，どのようなしくみをつくったのか，文章や資料から読み取る。 | ①江戸幕府が大名や朝廷を統制するために行ったおもな政策（武家諸法度や禁中並公家諸法度の制定，参勤交代制度の整備，御手伝普請，京都所司代の設置）を三つあげ，それぞれのねらいと効果にもふれながら，適切にまとめ，理解している。<br>②幕藩体制とはどのような体制か，武家諸法度などに基づく将軍と大名の関係や，幕府が藩に独自の統治を認めたことなどをふまえてさまざまな面から考察し，適切に表現している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 歴史 | 朱印船貿易から貿易統制へ | 江戸幕府の外交・貿易政策は，国内政策との関係で，どのように変化したのか，年表などから読み取ったり考えたりする。 | ①キリスト教の禁止と貿易統制までの流れについて，教科書の年表や本文からおもなことがらを読み取り，流れ図などで適切にまとめ，理解している。<br>②大きな利益が得られる朱印船貿易が停止された理由を，キリスト教の禁止の徹底などの面から考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 四つに絞られた貿易の窓口 | 幕府は，四つの窓口を通して世界とどのようにつながっていたのか，地図でそれぞれの窓口を確認しながらまとめる。 | ①貿易の四つの窓口を表や図でまとめ，オランダと清，朝鮮，蝦夷地への窓口の場所と貿易などの関係を理解している。<br>②日本と貿易するヨーロッパの国がオランダだけとなった理由を，キリスト教の禁止の面から考察し，適切に表現している。<br>②幕府が世界とつながる窓口を限定したことにはどのような利点があるかを考察し，利益や情報の独占という点に注目して，適切に表現している。 |
| 歴史 | 琉球王国とアイヌの人々への支配 | 琉球王国とアイヌの人々は，薩摩藩や松前藩とどのような関係にあったのか，絵画資料などから読み取り，江戸時代になってどのように変化したのかを説明する。 | ①琉球王国と薩摩藩，アイヌの人々と松前藩の交易品を，図を用いて適切にまとめ，理解している。<br>②琉球王国とアイヌの人々の生活が，江戸時代になってどのように変化したのか，薩摩藩や松前藩との関係にふれながら考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 身分制の下での暮らし | 江戸時代の人々は，身分制社会の下でどのような暮らしをしていたのか，文章や資料などから読み取ってまとめる。 | ①武士，百姓，町人の暮らし，自治に携わった役職，権利などについて，表などで適切にまとめ，理解している。<br>①朱子学とはどのような考えを基本とするもので，徳川綱吉がなぜこれを重視したのかを，綱吉がめざした政治（武力ではなく学問や礼節を重んじる文治政治）との関係から理解している。<br>②江戸幕府の政治が文治政治へと転換した理由とその影響について，社会の変化に着目して考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 安定する社会と諸産業の発達 | 江戸時代の国内産業は，どのように発達していったのか，絵画資料や地図などから読み取ってまとめる。 | ①幕府・大名や農民が米の生産量を増やすために行ったこと（新田開発，効率のよい農具の使用や栄養価の高い肥料の使用など）を，適切に読み取り，理解している。<br>②江戸時代に各地で特産物の生産がさかんになった理由について，貿易統制と関連づけて考察し，日用品の国産化の動きなどについて適切に表現している。 |
| 歴史 | 各地を結ぶ陸の道・海の道 | 交通網の整備は，都市や産業の発達にどのような影響を与えたのか，三都を中心とした都市の成長などをふまえながら考える。 | ①江戸時代のおもな街道と航路の名称とルート，「三都」の名称とそれぞれの特色を理解している。<br>②大阪が商業の中心として発達した理由を，交通網の整備や江戸との関係，諸藩の蔵屋敷がおかれたことなどにふれて考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 上方で栄えた町人の元禄文化 | 江戸時代前半にはどのような特色をもった文化が展開したのか，文化を生み出した担い手の考えを中心に調べてまとめる。 | ①江戸時代前半のころに庶民が親しんだ文化を二つ以上あげ，それぞれ表などで適切にまとめ，理解している。<br>②上方の町人が文化の担い手になった理由を，商業の発達や都市の繁栄などの面から考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 貨幣経済の広まり | 徳川吉宗はどのような改革を行ったのか，また，貨幣を使う機会が増え，農村ではどのような変化があったのか，文章やグラフなどの資料から読み取ったり，考えたりする。 | ①徳川吉宗が財政の立て直しのために行った政策を文章から読み取り，成果や課題についても表などで適切にまとめ，理解している。<br>②農村において格差が生まれるなどの変化が見られるようになった理由を，商品作物の生産がさかんになったことをふまえて考察し，「商品作物」「貨幣」の語を用いて適切に表現している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 歴史 | 繰り返される要求と改革 | 百姓の要求と財政難に対して，幕府はどのような対応を行ったのか，田沼意次と松平定信の政策のちがいに着目させて，表にまとめる。 | ①百姓一揆や打ちこわしがどのようなことを背景として起こり，何を要求した運動だったのかを理解している。<br>②田沼意次と松平定信の政策の違いについて，田沼意次は商品の流通や生産活動から得られる利益を重視し，一方の松平定信は農村の立て直しを重視したことなどに着目して考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 江戸の庶民が担った化政文化 | 江戸時代後半には，どのような特色をもった文化が展開したのか，文化を生み出した担い手の考えを中心に調べてまとめる。 | ①小学校の学習をふまえて，国学や蘭学など，新しい学問の発達が社会に与えた影響について，表などで適切にまとめ，理解している。<br>①幕末には文字を読める人の割合が高かった理由を，寺子屋などの普及をもとに理解している。<br>②印刷技術が人々に与えた影響について，浮世絵の流行や地方にも文化が伝わったことなどに着目して考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 章の学習を振り返ろう<br><br>武家政権の展開と世界の動き | 全国を統一するために織田・豊臣・江戸幕府が行った政策で共通する点に着目し，安定した政権が成立するために必要なことを考えて発表し，意見交換を行う。<br>近世とはどのような時代か，自分の言葉で表現したり，意見交換を行ったりする。 | ①章の学習を振り返り，歴史的な見方・考え方を働かせて，安定した政権が成立するために必要なことを効果的にまとめている。<br>②安定した政権が成立する条件に着目するなどして，近世の日本を大観し，時代の特色を多面的・多角的に考察し，適切に表現している。<br>③近世の安定した政権に見られた諸問題について，現代のあり方と比較するなどして，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 |
| 歴史 | 市民革命の始まり | イギリスでの革命や，アメリカの独立戦争によって成立した政治体制とはどのようなものか，資料などから読み取り，表にまとめる。 | ①イギリスとアメリカに成立した政治体制を，成立までの経緯をふまえて，表などで適切にまとめ，理解している。<br>①君主政治と民主政治の違いを文章や図をもとに読み取り，立憲君主政の特色について理解している。<br>②「近代化」とはどのような変化のことか，政治の面から考察し，「法」という言葉を用いて適切に表現している。 |
| 歴史 | 人権思想からフランス革命へ | フランス革命によって，社会はどのように変化したのか，啓蒙思想を示す資料や『人権宣言』などから読み取る。 | ①『人権宣言』で主張されたことを確認したうえで，フランス革命前後の税の負担を表した風刺画を適切に読み取り，社会がどのように変化したのかを理解している。<br>②フランス革命がその後のヨーロッパに与えた影響や，18世紀のフランスが当時の日本と同じような身分制社会であり，アメリカの独立からフランス革命に受け継がれた自由・平等の考え方が，明治以後の日本にも大きな影響を与えるようになったことについて考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 産業革命と資本主義の成立 | 産業革命によって，社会はどのように変化し，またどのような考え方が生まれたのか，絵画資料などをもとに読み取る。 | ①産業革命のときに利用されるようなった蒸気機関によって，生産力や輸送能力が大きく向上し，人と物の動きが活発となり，資本主義の成立や発展を支えていたことを理解している。<br>②社会主義の考え方が生まれた理由について，資本主義社会における資本家と労働者の関係に着目して考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 欧米諸国の近代国家建設 | 産業革命やフランス革命の影響を受けて，アメリカやドイツ，ロシアではどのような国づくりが行われたか，地図や絵画資料などをもとに読み取る。 | ①南北戦争期のアメリカ南部と北部の産業の特色の違いを表などにまとめ，お互いが争うようになった理由を読み取って適切に理解している。<br>②アメリカ，ドイツ，ロシアで近代国家が建設されるなかで，それぞれどのような課題が残されたか，人種差別や政治の体制などに着目して考察し，適切に表現している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 歴史 | 世界進出を目指す欧米諸国 | 欧米諸国は，どのようにして世界へ進出したいったのか，イギリスとインドなどの関係を事例として，地図や資料から読み取ったり考えたりする。 | ①工業化を進める欧米諸国が世界各地へ進出した理由と，イギリスが「世界の工場」とよばれ，ほかのヨーロッパ諸国と比べて優位にたった理由を理解している。<br>②欧米諸国がつくった経済のしくみや植民地支配が，アジア・アフリカに与えた影響について考察し，当時だけでなく現在まで続く問題にもつながっていることを適切に表現している。 |
| 歴史 | 日本を取り巻く世界情勢の変化 | 世界情勢の変化は，江戸時代の日本にどのような影響を与えたのか，外国船の来航と幕府の対応，アヘン戦争とその影響などを法令や地図などの資料をもとに考える。 | ①植民地を求めてアジアやアフリカなどに進出する欧米諸国の動きが，やがて江戸時代の日本にも及び，幕府が許可しているオランダ以外の国々の船が日本の周辺に現われるようになっても，引き続き外国船を追い払う方針を変えなかったことを理解している。<br>①南京条約で決まったことがらをまとめて，小学校のときに学んだ，日本が開国してアメリカと結んだ条約との共通点に気づき，南京条約の意味を理解している。<br>②異国船打払令から薪水給与令へと幕府の政策が変化した理由について，アヘン戦争の影響をふまえて考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 諸藩の改革と幕府の衰退 | 飢きんや財政の悪化に対して，諸藩や幕府は，どのような改革を行ったのか，資料などから読み取り，表などにまとめる。 | ①大塩平八郎は幕府のどのような態度を批判したのか，幕府は大塩平八郎が起こした反乱になぜ大きな衝撃を受けたのかを文章から読み取って理解している。<br>②藩や幕府の改革の内容をふまえ，改革に成功した藩の政策の共通点と幕府の政策が失敗した理由について考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 黒船来航の衝撃と開国 | ペリーらの来航により，日本ではどのような変化が起こったのか，資料などから読み取り，経緯を流れ図にまとめる。 | ①日本とアメリカとの間で結ばれた条約とその内容を表にまとめ，それぞれの課題についても理解している。<br>②関税自主権と領事裁判権の意味と日本が抱えた問題点をふまえ，この時期に始まった外国との貿易が日本の経済や社会に与えた影響を考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 江戸幕府の滅亡 | 武士による政治は，どのように終わりを迎えたのか，戊辰戦争にいたるまでの経緯を資料などから読み取り，流れ図や年表にまとめる。 | ①倒幕を進めた勢力と，その中心となった人物について，流れ図や年表を用いて適切にまとめ，理解している。<br>①長州藩と薩摩藩が攘夷から考えを変えた理由について，両者の藩が共通して経験したことなどをもとに理解している。<br>②徳川慶喜が大政奉還をしたねらいに注目し，どのような動きによって幕府が倒れていったのかを考察して，適切に表現している。 |
| 歴史 | 新政府による改革 | 明治維新とは，どのような改革・変化だったのか，新政府がどのような国家をめざしたのかを資料などを読み取りながら考える。 | ①版籍奉還と廃藩置県の内容とそのねらい，廃藩置県を行うことでなぜ中央集権国家とよべるようになるのかを理解している。<br>②新政府はなぜ廃藩置県や古い身分制度の廃止を必要としたのか，江戸時代の幕藩体制との違いに着目して考察し，「欧米諸国」「中央集権」などの語を用いて適切に表現している。 |
| 歴史 | 富国強兵を目指して | 日本を欧米諸国に劣らない強い国にするために，どのような政策が行われたのか，新政府が行った殖産興業政策，兵制・税制の改革を中心に資料などから読み取る。 | ①「富国」のために行われた政策（殖産興業，地租改正，学制）と，「強兵」（殖産興業，徴兵令，学制）のために行われた政策を表に整理するなど適切にまとめ，理解している。<br>②富国強兵の政策（殖産興業，徴兵令，地租改正，学制）の中から一つ選び，その政策が社会に与えた影響について具体的な資料などにもとづいて考察し，適切に表現している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 歴史 | 文明開化と新政府の政策 | 新しい政策や欧米の文化は，人々の生活にどのような影響を与えたのか，絵画資料などから読み取ったり考えたりする。 | ①日本に取り入れられた欧米の文化や生活様式を，絵画資料や文章をもとに具体的に理解している。<br>②政府の新しい政策のうち，学制，徴兵令，地租改正について，国民から強い抵抗があった理由を考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 新たな外交と国境の画定 | 新政府は，どのような外交政策を進めたのか，欧米諸国とアジアに対する方針の違いにも着目しながら，地図や資料などから読み取ったり考えたりする。 | ①新政府が1870年代に結んだ条約とその内容について，表などにまとめて整理し，新政府が国境を画定していった理由を近代国家の特徴をふまえて理解している。<br>①日本地図の上に明治時代の国境を書き入れて，現在の国境とどこが違っているかを適切に示している。<br>②新政府が中国・朝鮮と結んだ条約の違いについて，欧米諸国と日本の関係との共通点にふれながら考察し，「領事裁判権」という語を用いて適切に表現している。 |
| 歴史 | 沖縄・北海道と「近代化」の波 | 新政府は沖縄や北海道に対してどのような政策を進めていったのか，地図や資料などから読み取ったり考えたりする。 | ①新政府が北海道の本格的な統治と開拓を進めた理由を，具体的な政策の内容とともに理解している。<br>②新政府が行った政策によって，琉球とアイヌの人々の生活がどのように変化したかを考察し，「日本国民」などの語を用いて適切に表現している。 |
| 歴史 | 自由と民権を求めて | 人々は意見を政治に反映させるために，どのような活動を展開したのか，地図や地域史の資料などから読み取る。 | ①自由民権運動で要求されたことを読み取り，自由と民権を獲得するためには，どのような準備が必要であったか（国会開設，政党の活動）を理解している。<br>①板垣退助など自由民権運動の活動家たちが，国会開設の過程においてそれぞれどのような行動をとったのかを読み取り，理解している。<br>②藩閥政府と自由民権運動の目標が共通していた（立憲政治を行うこと）にもかかわらず，対立する関係になった理由（政府は急進的な国会開設を望まなかった）を考察して，適切に表現している。 |
| 歴史 | 帝国憲法の成果と課題 | 大日本帝国憲法や帝国議会にはどのような特色があるのか，条文を読んだり選挙のようすを調べたりしながら，その特色を考える。 | ①大日本帝国憲法における天皇・国民についてのあり方を，条文などから適切に読み取り，理解している。<br>①帝国議会や選挙のしくみの主な点（主権が天皇にあること，男性の一部にしか選挙権がなかったことなど）について，現在との違いを理解している。<br>②大日本帝国憲法の制定によって，国民にどのような成果と課題（さまざまな自由が認められ，国民の政治参加も可能になったが，制限があったこと）があったかを考察し，具体的な内容をふまえて適切に表現している。 |
| 歴史 | アジアの列強を目指して | 帝国主義とはどのような動きや考え方か，長年の条約改正への努力のねらいとは何か，なぜ条約改正の一部が実現したのかについて，当時の国際関係などをふまえながら，地図や資料から読み取る。 | ①帝国主義とはどのような動きや考え方かを文章から読み取り，理解している。<br>②領事裁判権の撤廃に成功した理由について，明治政府の国内での取り組みと世界情勢をふまえて考察し，条約改正に向けての外交努力や世論の高まり，ロシアの南下を警戒するイギリスとの関係をもとにして，適切に表現している。 |
| 歴史 | 朝鮮をめぐる対立　日清戦争 | 日本と中国との間でどのような対立があり，戦争の結果，日本と中国はそれぞれどのようになったのか，風刺絵の資料や地図などを活用しながら流れ図でまとめる。 | ①日清戦争開始のきっかけとなったできごと，戦争の結果（下関条約の内容）や三国干渉後の朝鮮の状況までを，流れ図を用いて適切にまとめ，理解している。<br>②日清戦争によって，日本・中国・朝鮮のアジアでの立場がどのように変わったのかをさまざまな面から考察し，欧米列強との関係もふまえて適切に表現している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 歴史 | 世界が注目した日露戦争 | 日本とロシアとの間でどのような対立があり，その結果はどうなったのか，風刺絵の資料や地図などを活用しながら関係図でまとめる。 | ①日本とロシアが対立した背景について，「満州」（中国東北部）やイギリスもふくめた関係図を用いて，適切にまとめ，理解している。<br>①ポーツマス条約で決まったことによって，日比谷焼き打ち事件などの暴動が起こった理由（賠償金が得られなかったこと）を理解している。<br>②日露戦争によって，日本と外国との関係がどのように変わったのかをさまざまな面から考察し，アメリカとロシア，韓国との関係について適切に表現している。 |
| 歴史 | 塗り替えられたアジアの地図 | 日清・日露戦争後のアジアの人々の意識の変化，韓国や満洲における日本の政策，中華民国の成立の経緯について，資料などから読み取る。 | ①日本と韓国の関係の変化について，日露戦争後から韓国併合とその後の日本の植民地政策までを整理し，流れ図などを用いて適切にまとめ，理解している。<br>①日露戦争後に中国で起こった辛亥革命によって皇帝による政治が終わったことや，アジア初の共和国である中華民国が成立したことを文章から読み取り，理解している。<br>②日本でのアジアでの立場が日清・日露戦争後にどのように変わったのかをさまざまな面から考察し，アジア諸国の立場から考えられること（日本が帝国主義国としての動きを活発にしたこと）にもふれて，適切に表現している。 |
| 歴史 | 近代日本を支えた糸と鉄 | 日本の軽工業や重工業はどのように発展していったのか，地図やグラフなどの資料から読み取る | ①近代日本の工業化について，軽工業と重工業に分け，それぞれの工業製品を示しながら，表などで適切にまとめ，理解している。<br>②軽工業と重工業の発展によって，日本の経済と産業はどのように変わったか，貿易上の地位の向上や軍需産業に力が入れられたこと，財閥の登場などに着目して考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 変わる都市と農村 | 工業化が進むなかで，農村や都市での人々の生活はどのように変化したのか，資料などから読み取り，その理由を考える。 | ①農村で小作人になる農民が増えた理由や，海外に移住する人々が増えた理由について，当時の社会的な背景をもとに理解している。<br>①社会問題が起こった背景として労働者の労働条件に関する問題があったことや，社会主義の運動が始まったことを理解している。<br>②工業化の進展によって農村の生活がどのように変化したか，イラストの資料などをもとに「光」と「陰」の両面から考察し，適切に表現している。 |
| 歴史 | 欧米の影響を受けた近代文化 | 明治時代になって，人々の生活や文化はどのように変化したのか，文化を生み出した担い手の考えを中心に調べてまとめる。 | ①日本の伝統文化や欧米文化に関わった人物に着目し，美術などの発展において，どのような動きがあったかを調べて適切にまとめ，理解している。<br>②学校生活で身につけられる能力や習慣などに着目して，「近代化」のために学校教育が果たした役割を考察し，「国民」「標準語」という語を用いて適切に表現している。 |
| 歴史 | 章の学習を振り返ろう<br><br>近代国家の歩みと国際社会 | 日本の「近代化」を経済や産業，政治や制度，文化や生活，国際社会という4つの観点ごとに評価し，最も重視したい観点を選んでその理由を説明する。<br>近代前半とはどのような時代か，自分の言葉で表現したり，意見交換を行ったりする。 | ①章の学習を振り返り，日本の近代化を観点ごとに評価し，歴史的な見方・考え方を働かせて，重視する観点を選んで総合判定を行い，効果的にまとめている。<br>②「近代化」を観点ごとに評価する活動などを通して，近代前半の日本と世界を大観し，時代の特色を多面的・多角的に考察し，適切に表現している。<br>③近代の国家づくりについて，現代のあり方と比較するなどして，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地理 | 山がちな日本の地形<br><br>川がつくる地形と海岸や海洋の特色 | 世界の火山の分布と日本列島の位置との関係に着目させる。<br>日本の川と平野との関係や特色を理解する。 | ①知識技能②思考判断表現③主体的に学習に取り組む態度<br>①地図を活用して，世界の火山の分布を適切に読み取り、我が国が山がちな国土となっていることを理解している。<br>②世界や日本の産地の分布を基にして、我が国の地形的な特色を多面的・多角的に考察させる。<br>①資料から世界と日本の川や平野の違いを比較しながらそれぞれの特色を読み取り、日本の川や平野の地形的な特色を理解している。<br>②日本の川や平野の特色を，世界の川や平野の特色と比較して多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 日本の気候<br>日本のさまざまな自然災害 | 日本の気候の特色や地域による違いを理解する。<br>日本で発生する自然災害の特色を理解し，地形や気候など自然環境との関連や課題を考える。 | ①雨温図から日本の六つの気候の違いを適切に読み取り、日本の六つの気候の特色を理解している。<br>②太平洋側と日本海側で降水量の多い時期が異なる理由を，季節風や地形と関連付けて多面的・多角的に考察している。<br>①さまざまな資料から，日本の災害の分布を適切に読み取り、日本で発生する自然災害の特色や課題を理解している。<br>②さまざまな自然災害が起こる理由を地形や気候など自然環境と関連付けて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 自然災害に対する備え | 日本で取り組まれている防災や減災の取り組みを理解し，自然災害に対する備えを考える。 | ①ハザードマップを活用し，自然災害の情報を適切に読み取り、日本で取り組まれている防災や減災の取り組みの特色を理解している。<br>②日本で取り組まれている防災や減災の取り組みをもとに，自然災害に対する備えを多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 日本の人口 | 日本の人口分布や年齢別人口構成の特色を理解し，人々の生活に及ぼす影響を考える。 | ①分布図や人口ピラミッドを活用して，日本の人口分布や年齢別人口構成の特色を適切に読み取り、日本の人口分布や年齢別人口構成の特色や課題を理解している。<br>②日本が少子高齢社会になったことが人々の生活に及ぼす影響について多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 日本の資源･エネルギーと電力 | 日本における資源の有効活用や持続可能な社会の実現に向けてのエネルギー活用について考える。 | ①さまざまな資料から，東日本大震災での原子力発電所の事故以来，変化してきている日本の資源やエネルギーに関する考え方を適切に読み取り、日本の資源・エネルギーと電力の現状や課題を理解している。<br>②日本における資源の有効活用や持続可能な社会の実現に向けてのエネルギー活用について多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 日本の農業・林業・漁業とその変化 | 日本の農業・林業・漁業の特色や課題，変化を理解する。 | ①さまざまな資料から日本の農業地域の分布や各地方の農業生産の特色や課題を適切に読み取り日本の農業・林業・漁業の特色を理解している。<br>②海外との競争や従事者の高齢化や後継者不足などの課題解決を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 日本の工業とその変化 | 日本の工業地域の分布や工業出荷額をもとに，日本の工業の特色と変化、課題を理解する。 | ①工業出荷額の内訳を示す統計資料から日本のおもな工業地帯・工業地域の特色を適切に読み取り、日本の工業の変化や課題を理解している。<br>②日本の工場の立地が変化する理由や日本の企業が海外に進出する理由を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 日本の商業・サービス業 | 日本の商業・サービス業の現状と課題を理解する。 | ①さまざまな資料から，商業やサービス業での成長分野を適切に読み取り、日本の商業・サービス業の現状と課題を理解している。<br>②テレビやインターネットを利用した無店舗販売や情報通信技術（ICT）関連産業が急速に拡大しすることによっておこる社会の変化や影響について多面的・多角的に考察している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地理 | 日本の交通網・通信網 | 交通網や通信網が発達することによっておこった，世界や日本の地域間の結びつきの変化を理解する。 | ①さまざまな資料から，交通網や通信網が発達することによっておこった，世界や日本の地域間の結びつきの変化を適切に読み取り、世界や日本の地域間の結びつきの変化や特色を理解している。<br>②世界や日本の地域間の結びつきが強まったことによる利点や問題点をそれぞれ多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | さまざまな地域区分 | 日本を区分するさまざまな視点を知り，さまざまな地域区分があることを理解する。 | ①さまざまな地域区分を分類し，表などに整理し、さまざまな地域区分の仕方や目的について理解している。<br>②7地方区分以外の地域区分がある理由を，区分の目的や基準などから多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 章の学習を振り返ろう | 「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」など日本の地域的特色の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①分布や地域などに着目して、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」など日本の地域的特色を整理している。<br>②第1章の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、系統的に見た日本の地域的特色や課題、これからの日本の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |
| 地理 | 九州地方の自然環境 | 九州地方を概観し，自然や人々の生活の特色を理解する。 | ①地図や雨温図などから，自然環境を視点とした九州地方の特色を大まかに読み取り、九州地方の都道府県や地形の位置と名称を理解している。<br>②温暖な気候や火山が多い地形，アジアに近いという位置の特色から，九州地方の人々の生活を大まかに考察している。 |
| 地理 | 火山と共にある九州の人々の生活 | 火山の恵みと被害の両面を理解し，その利点の生かし方や防災への取り組みを考える。 | ①さまざまな資料から九州地方における火山の恵みや被害の実態について適切に読み取り、九州地方の自然環境を生かした産業や，災害，防災への取り組みなどを理解している。<br>②火山のめぐみや被害の実態をもとに，九州地方の人々の生活向上について多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 自然を生かした九州地方の農業 | 温暖な気候や火山活動の影響を受けた土地を生かした農業の実態をとらえ，その特色を理解する。 | ①さまざまな資料から九州地方の自然環境と農業との関連について適切に読み取り、九州南部の畜産やシラス台地での畑作，北部での稲作の実態を理解している。<br>②温暖な気候や火山との関連などの自然環境を生かした農業の特色について，多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 都市や産業の発展と自然環境 | アジアに近いという特色を生かして発展してきた都市や工業の歴史をとらえ，その特色を理解する。 | ①地図やその他の資料からアジアに近いことで都市や工業が発達してきた実態を適切に読み取り、アジアに近いという立地から原燃料が調達しやすいことで発達した九州の工業について理解している。<br>②アジアに近いという自然環境を生かした都市の発達や工業の特色について，多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 南西諸島の自然環境と人々の生活や産業 | 温暖な気候やアジアとの交流の歴史などに着目しながら，特色のある南西諸島での人々の暮らしについて理解する。 | ①さまざまな資料からアジアに近いという位置と独自の文化や生活の発展との関連を適切に読み取り、アジアとの交流の歴史や軍事基地のある地域での生活について理解している。<br>②世界やアジアにおける南西諸島の位置や歴史が独特の文化や生活をつくりだしていることについて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 節の学習を振り返ろう | 九州地方の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①九州地方の自然環境や社会環境に着目して、九州地方の地域的特色を整理している。<br>②第1節の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、九州地方の地域的特色や九州地方の課題、これからの九州地方の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地理 | 中国・四国地方の自然環境 | 中国・四国地方を概観し，自然や人々の生活の特色を理解する。 | ①雨温図を活用して，山陰，瀬戸内，南四国の気候の特色を適切に読み取り、中国・四国地方の地形や気候の特色を理解している。<br>②瀬戸内が温暖で降水量が少ない理由を地形の特色と関連付けて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 交通網の整備と人々の生活の変化 | 本州四国連絡橋や高速道路の整備による地域の人々の生活の変化について考える。 | ①さまざまな資料を活用して交通網の整備によって他地域と結びついたことによる地域の変化を適切に読み取り、本州四国連絡橋や高速道路の整備による地域の人々の生活の変化を理解している。<br>②交通網の整備によって他地域と結びついたことによる利点や問題点を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 瀬戸内海の海運と工業の発展 | 海上交通の利点を生かした瀬戸内地域の工業の特色について考える。 | ①さまざまな資料から，海上交通の利点を生かした瀬戸内地域の工業の特色を適切に読み取り、海上交通の利点を生かした瀬戸内地域の工業の特色を理解している。<br>②海外とつながることによる瀬戸内地域の工業の利点や課題を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 交通網を生かして発展する農業 | 他地域との結びつきを生かして全国展開を進めている瀬戸内や南四国の農業の特色について考える。 | ①さまざなな資料から，他地域との結びつきを生かして全国展開を進めている瀬戸内や南四国の農業の実態を適切に読み取り、瀬戸内や南四国の農業の特色を理解している。<br>②海外や他地域との競争が激しくなる中で行われる地域の努力や工夫を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 人々を呼び寄せる地域の取り組み | 過疎化が進む山陰地域の，交通網の整備による変化について考える。 | ①さまざまな資料から山陰地域のさまざまな地域おこしの実態を適切に読み取り、山陰地域で行われている観光を中心とした取り組みを理解している。<br>②過疎化が進む山陰地域の持続発展について，交通網の整備と観光業を中心に多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 節の学習を振り返ろう | 中国・四国地方の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①中国・四国地方の自然環境や社会環境に着目して、中国・四国地方の地域的特色を整理している。<br>②第2節の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、中国・四国地方の地域的特色や中国・四国地方の課題、これからの中国・四国地方の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |
| 地理 | 近畿地方の自然環境 | 近畿地方を概観し，自然環境や人々の生活の特色を理解する。 | ①地図や雨温図から近畿地方の地形や気候の特色を適切に読み取り、近畿地方の地形や気候の特色を理解している。<br>②南部，中央部，北部の特色を地形や気候の特色と関連付けて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 琵琶湖の水が支える京阪神大都市圏 | 京阪神大都市圏の水源である琵琶湖の環境保全の重要性について考える。 | ①さまざまな資料から琵琶湖の水質汚濁の状況や環境保全の取り組みなどを適切に読み取り、京阪神大都市圏の生活を支える水源としての琵琶湖の重要性について理解している。<br>②琵琶湖の水質汚濁に対する原因や影響、対策などについて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 阪神工業地帯と環境問題への取り組み | 阪神工業地帯の現状や課題を追究し，環境保全の取り組みについて考える。 | ①さまざまな資料から阪神工業地帯の現状や課題を適切に読み取り、阪神工業地帯の環境問題や環境保全の取り組みを理解している。<br>②大企業や中小企業に関する環境保全んみついての課題やその解決を多面的・多角的に考察している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地理 | 古都京都・奈良と歴史的景観の保全 | 京都や奈良の町なみの変化や歴史的景観を守る取り組みについて考える。 | ①さまざまな景観写真から歴史的景観を守るための工夫や努力を適切に読み取り、京都や奈良の歴史的景観を守るさまざまな取り組みを理解している。<br>②地域で生活する人々の利便性を守りながら歴史と伝統を守るという地域の持続発展について多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 環境に配慮した林業と漁業 | 近畿地方の林業や漁業の特色と環境保全の取り組みについて考える。 | ①さまざまな資料から林業や漁業がかかえる現状と課題を適切に読み取り、近畿地方の林業や漁業の特色と環境保全の取り組みを理解している。<br>②林業や漁業と環境保全との関連や持続発展に向けての取り組みについて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 節の学習を振り返ろう | 近畿地方の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①近畿地方の自然環境や社会環境に着目して、近畿地方の地域的特色を整理している。<br>②第3節の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、近畿地方の地域的特色や近畿地方の課題、これからの近畿地方の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |
| 地理 | 中部地方の自然環境 | 中部地方を概観し，自然環境や人々の生活の特色を理解する。 | ①雨温図を活用して，東海，中央高地，北陸の気候の特色を適切に読み取り、中部地方の地形や気候の特色を理解している。<br>②東海，中央高地，北陸の生活のようすを地形や気候の特色や違いと関連づけて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 中京工業地帯の発展と名古屋大都市圏 | 中京工業地帯や東海工業地域の特色をとらえ，輸送機械工業がさかんな理由を考える。 | ①さまざまな資料から中京工業地帯や東海工業地域の特色を適切に読み取り、中京工業地帯や東海工業地域の特色を理解している。<br>②歴史的背景や大手企業の立地に着目しながら東海で輸送機械工業がさかんな理由を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 東海で発達するさまざまな産業 | 都市向けの農業が発達した理由を考える。 | ①さまざまな資料から都市向けの農業が発達してきたことを適切に読み取り、抑制栽培や園芸農業について理解している。<br>②気候や交通網の発達，大都市との位置関係などに着目しながら都市向けの農業が発達した理由を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 内陸にある中央高地の産業の移り変わり | 時代の変化とともに移り変わってきた中央高地の産業の実態をとらえる。 | ①さまざまな資料から中央高地の産業の変化を適切に読み取り、中央高地の産業の特色を理解している。<br>②中央高地の産業の変化を，社会の変化や自然環境の特色と関連付けて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 雪を生かした北陸の産業 | 北陸で稲作や地場産業がさかんな理由を考える。 | ①さまざまな資料から北陸で稲作や地場産業がさかんな実態を適切に読み取り、豪雪と北陸の産業とのかかわりを理解している。<br>②日本有数の豪雪地帯であるという特色に着目しながら，北陸で稲作や地場産業がさかんな理由を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 節の学習を振り返ろう | 中部地方の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①中部地方の自然環境と産業の発達との関連に着目して、中部地方の地域的特色を整理している。<br>②第4節の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、中部地方の地域的特色や中部地方の課題、これからの中部地方の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |
| 地理 | 関東地方の自然環境 | 地図や景観写真、雨温図などを活用して関東地方を概観し，自然環境や人々の生活の基本的な特色を理解する。 | ①地図や景観写真、雨温図などを活用して、関東地方の地形や気候の特色を調べ、まとめている。<br>②内陸と沿岸とに分けて異なる地形や気候の特色について、多面的・多角的に考察し、表現することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地理 | 多くの人々が集まる首都，東京 | さまざまな資料を活用して日本や世界における，東京の役割を考える。 | ①首都であり，多くの人が集まる東京の特色を調べ、まとめている。<br>②昼夜間人口の違いに着目し、特に東京の中心部が果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 |
| 地理 | 東京大都市圏の過密問題とその対策 | 人口が集中することによって発展した産業の特色を考えるとともに、サービス業や商業がさかんな理由を，人口や交通網とのかかわりから考える。 | ①東京大都市圏の拡大の特色や課題を調べ、まとめている。<br>②人口が集中することで発生した都市問題とその解決について多面的・多角的に考察し，表現している。 |
| 地理 | 人口の集中と第3次産業の発展 | 人口が集中することによって発展した産業の特色を考える。 | ①人口が集中することによって発展した産業の特色や課題を調べ、まとめている。<br>②人口が集中する地域で第3次産業がさかんになる理由や課題の解決を多面的・多角的に考察し，表現している。 |
| 地理 | 臨海部から内陸部へ移りゆく工場 | 関東地方の工業の発展や移り変わりを，人口の特色に着目して考える。 | ①京浜工業地帯，京葉工業地域，北関東工業地域の特色を調べ、まとめている。<br>②関東地方の工業の発展や移り変わりとその課題を人口の変化や市街地の拡大に着目しながら多面的・多角的に考察し，表現している。 |
| 地理 | 大都市周辺の農業と山間部の過疎問題 | 大消費地と深く関連する関東地方の農業の特色や山間部での過疎問題について考える。 | ①近郊農業の発達や利点について調べ、まとめている。<br>②Uターンや Iターンなどの近年みられる新しい動向に着目しながら、山間部で深刻化する過疎問題の改善について多面的・多角的に考察し，表現している。 |
| 地理 | 節の学習を振り返ろう | 関東地方の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①関東地方の自然環境や社会環境に着目して、関東地方の地域的特色を整理している。<br>②第５節の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、関東地方の地域的特色や関東地方の課題、これからの関東地方の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |
| 地理 | 東北地方の自然環境 | 東北地方を概観し，自然環境や人々の生活の特色を理解する。 | ①地図や雨温図から東北地方の地形や気候の特色を適切に読み取り、東北地方の地形や気候の特色を理解している。<br>②地形や気候などに着目し、東北地方の自然環境の特色を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 伝統行事と生活・文化の変化 | 祭りをはじめとする東北地方の伝統文化を生かした観光業の発展とこれからを考える。 | ①さまざまな資料から，農業と祭りや交通網と観光業とのかかわりを適切に読み取り、東北地方の祭りや観光業の特色について理解している。<br>②観光業を活用した東北地方の発展や復興について多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 稲作と畑作に対する人々の工夫や努力 | 冷夏などの厳しい自然環境を克服し発展させてきた東北地方の稲作や畑作の努力について考える。 | ①さまざまな資料から，東北地方の農業の特色を適切に読み取り、東北地方の稲作や畑作の実態や工夫を理解している。<br>②厳しい自然環境を克服し，発展させていくための努力を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 果樹栽培と水産業における人々の工夫や努力 | 果樹栽培や漁業の発展がもたらした地域の人々の生活の変化について考える。 | ①さまざまな資料から，果樹栽培や漁業と人々の生活とのかかわりについて適切に読み取り、④東北地方での果樹栽培や漁業の特色について理解している。<br>②果樹栽培や漁業の発展がもたらした地域の人々の生活の変化について多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 工業の発展と人々の生活の変化 | 工業の発達がもたらした人々の生活の変化について考える。 | ①さまざまな資料を関連付けて，交通網の発達と工業の発達との関連を適切に読み取り、工業の発達がもたらした人々の生活の変化について理解している。<br>②工業の発達が東北地方の人々の生活をどのように変化させたかを多面的・多角的に考察している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地理 | 節の学習を振り返ろう | 東北地方の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①東北地方の自然環境や社会環境に着目して、東北地方の地域的特色を整理している。<br>②この節の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、東北地方の地域的特色や東北地方の課題、これからの東北地方の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |
| 地理 | 北海道地方の自然環境 | 北海道地方を概観し，自然や人々の生活の特色を理解する。 | ①地図や雨温図から北海道地方の地形や気候の特色を適切に読み取り、北海道地方の地形や気候の特色を理解している。<br>②自然環境に注目した視点から北海道地方の自然環境の特色を多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 雪と共にある北海道の人々の生活 | 北海道の人々の雪と関わる取り組みや工夫を理解する。 | ①景観写真などから北海道地方の人々の雪との関わりを読み取り、雪に対する工夫や生かす試みなどについて理解している。<br>②北海道地方における雪に対する課題の克服や雪の利用などについて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 厳しい自然環境を克服してきた稲作 | 厳しい寒さや農業に適さない土地という悪条件を乗り越えてきた稲作の歴史を考える。 | ①さまざまな資料から，開拓によって農地を拡大してきた実態を読み取り、泥炭地の土地改良や稲の品種改良について理解している。<br>②石狩平野が全国有数の米の生産地になった理由を，開拓の歴史に着目しながら多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 自然の恵みを生かす畑作や酪農，漁業 | 大規模に展開する北海道の畑作や酪農，漁業の特色を考える。 | ①さまざまな資料から，北海道の畑作や酪農，漁業が大規模であることを読み取り、北海道の畑作や酪農，漁業の特色を理理解している。<br>②畑作や酪農，漁業の規模が大きく変化した理由を，厳しい自然環境との関わりに着目しながら多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 北国の自然を生かした観光業 | 北海道の豊かで特色ある自然環境を生かして発達した観光業の特色を考える。 | ①さまざまな資料から，北海道における観光業の発展と観光客の増加を読み取り、北国の自然を生かした観光業の特色を理解している。<br>②観光客の増加に伴う自然破壊の対策とエコツーリズムについて多面的・多角的に考察している。 |
| 地理 | 節の学習を振り返ろう | 北海道地方の基本的事項を確認するとともに、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 | ①北海道地方の自然環境や社会環境に着目して、北海道地方の地域的特色を整理している。<br>②第7節の問いを、単元の学習の成果を生かして多面的・多角的に考察し、表現することができる。<br>③単元の学習を振り返り、北海道地方の地域的特色や北海道地方の課題、これからの北海道地方の在り方について主体的に追究し、解決しようとしている。 |
| 地理 | 課題を把握しよう | 持続可能な地域の在り方を構想するために、地域の地理的な課題を把握し、その解決に向けた追究の問い（テーマ）を設定する。 | ②地域の在り方を考える際に追究する問いを，地理的な見方・考え方や注目する視点を生かしながら設定することができる。<br>③地域の在り方について，課題を主体的に追究，解決するための見通しを持つことができている。 |
| 地理 | 地域をとらえよう | 追究のテーマに基づいた調査計画を立てるとともに、諸資料から地域の実態を把握する。 | ①課題解決に向けて計画を立てるとともに、地域の実態について諸資料からさまざまな情報を効果的に調べ，まとめる技能を身に付けている。<br>③よりよい社会の実現を視野に、地域の特色や課題などの実態を把握しようと，主体的に資料を収集しようとしている。 |
| 地理 | 課題の要因を考察しよう | 調査結果を分析したり、他地域の状況と比較したりすることを通して、地域の課題の要因を考察する。 | ①地域の課題の要因を、他地域の状況なども比較・関連付けながら理解している。<br>②地域の課題の要因について，他地域の状況や地域内独自の要素に着目し，多面的・多角的に考察している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地理 | 課題の解決に向けて構想しよう | 地域の課題を解決するために必要な取り組みを考え、よりよい地域の在り方を主体的に考察・構想したり、議論したりする。 | ①地域の課題を解決するために必要で、持続可能性のある取り組みは何か、他地域の事例と比較・関連付けたり、すでに行われている取組を参考に整理したり、議論を通したりして見出している。<br>②地域の課題を解決するために必要な取り組みを多面的・多角的に考察するとともに、よりよい地域の在り方を主体的に考察・構想し、表現している。<br>③持続可能な社会をめざす一員であるという自覚をもち、持続可能な地域の在り方を主体的に追究・解決しようとしている。 |
| 地理 | 課題の成果を発信しよう | 構想の成果を分かりやすく説得力ある伝え方でまとめ、発表会や提言などの形で発信する。 | ①発表会での他の生徒の発表などを通して、地域の実態における他のさまざまな側面や、それに対する課題解決のための取組を理解している。<br>①発表会で他の生徒の発表からよりよい発信の方法を読み取るとともに、プレゼンテーションソフトを活用した発表の仕方などについても理解している。<br>③「地域の在り方」の学習について、粘り強く考察・構想したり、学習の見通しを基に、自ら工夫・調整しながら主体的に学習に取り組むことができたかを振り返っている。 |

# ―数学―

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 | 定期考査，単元テスト，休み明けテスト，小テスト など |
| 思考・判断・表現 | 数学を活用して事象を論理的に考察する力，数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 | 定期考査，単元テスト，単元の振り返り，休み明けテスト，小テスト，単元の振り返り など |
| 主体的に取り組む態度 | 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付けている。 | 定期考査，単元テスト，提出物 など |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 数学 | 1章　式の計算<br>1節　式の計算<br>1　式の加法，減法 | 多項式の項，次数，同類項をまとめること | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 |
| 数学 | 1章　式の計算<br>1節　式の計算<br>1　式の加法，減法 | 式の加法と減法 | 【知識・技能】<br>■ことばの意味について理解し、簡単な数式の加法と減法の計算をすることができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■すでに学習した計算の方法と関連付けて，整式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 |
| 数学 | 1章　式の計算<br>1節　式の計算<br>2　いろいろな多項式の計算 | いろいろな多項式の計算<br>かっこがある式の計算 | 【知識・技能】<br>■簡単な数式の加法と減法の計算をすることができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■すでに学習した計算の方法と関連付けて，整式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 |
| 数学 | 1章　式の計算<br>1節　式の計算<br>3　単項式の乗法，除法 | 単項式の乗法と除法 | 【知識・技能】<br>■数と多項式の乗除の計算とこれらを組み合わせた計算をすることができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■すでに学習した計算の方法と関連付けて，整式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 数学 | 1章　式の計算<br>1節　式の計算<br>2　いろいろな多項式の計算 | 式の値 | 【知識・技能】<br>■簡単な数式の乗法と除法の計算をすることができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■すでに学習した計算の方法と関連付けて，単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 |
| 数学 | 1章　式の計算<br>2節　文字式の利用<br>1　文字式の利用 | 文字式の利用 | 【知識・技能】<br>■文字が2つ以上ある式について，式の値を求めることができる。 |
| 数学 | 1章　式の計算<br>2節　文字式の利用<br>1　文字式の利用 | 等式の変形 | 【知識・技能】<br>■文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解することができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。 |
| 数学 | 1章　式の計算<br>単元のまとめ | 1章の章末問題 | 【知識・技能】<br>■目的に応じて，等式を変形することができる。 |
| 数学 | 1章　式の計算<br>単元のまとめ | 1章単元テスト | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 |
| 数学 | 2章　連立方程式<br>1節　連立方程式<br>1　連立方程式とその解 | 2章連立方程式<br>連立方程式とその解 | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。 |
| 数学 | 2章　連立方程式<br>1節　連立方程式<br>2　連立方程式の解き方 | 連立方程式の解き方（加減法） | 【知識・技能】<br>■連立方程式とその解の意味を理解することができる。<br>■2数の組が連立方程式の解であるかどうかを調べることができる。 |
| 数学 | 2章　連立方程式<br>1節　連立方程式<br>2　連立方程式の解き方 | 連立方程式の解き方（代入法） | 【知識・技能】<br>■加減法について理解し，これを用いて連立方程式を解くことができる。 |
| 数学 | 2章　連立方程式<br>1節　連立方程式<br>2　連立方程式の解き方 | いろいろな連立方程式の解き方<br>かっこをふくむ連立方程式<br>係数に分数や小数をふくむ連立方程式<br>A=B=Cの形の方程式 | 【知識・技能】<br>■代入法を用いて，連立方程式を解くことができる。 |
| 数学 | 2章　連立方程式<br>2節　連立方程式の利用<br>1　連立方程式の利用 | 連立方程式の利用 | 【知識・技能】<br>■分配法則を用いて，かっこがある連立方程式を解くことができる。<br>■係数に分数や小数を含む連立方程式を解くことができる。<br>■A=B=C型の連立方程式を解くことができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 数学 | 2章　連立方程式<br>単元のまとめ | 2章の章末問題 | 【知識・技能】<br>■連立方程式を用いて，解を求めることができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■問題の中の数量の関係に着目して連立方程式をつくり，身の回りの問題を解決することができる。 |
| 数学 | 2章　連立方程式<br>単元のまとめ | 2章単元テスト | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>1節　一次関数とグラフ<br>1　一次関数 | 一次関数 | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>1節　一次関数とグラフ<br>2　一次関数の値の変化 | 一次関数の変化の割合の特徴<br>一次関数の変化の割合を求めること | 【知識・技能】<br>■ともなって変わる2つの数量の間の関係で，一次関数が，a, bを定数として，y=ax+bという式で表されることを理解することができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>1節　一次関数とグラフ<br>3　一次関数のグラフ | 一次関数のグラフの特徴<br>切片の意味<br>傾きの意味と変化の割合との関係 | 【知識・技能】<br>■一次関数の値の変化を考察し，変化の割合について理解することができる。<br>■一次関数y=ax+bで，変化の割合とaの値との関係を理解することができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>1節　一次関数とグラフ<br>3　一次関数のグラフ | 一次関数のグラフをかくこと | 【知識・技能】<br>■一次関数y=ax+bでのグラフの特徴を理解することができる。<br>■一次関数の切片と傾きの意味について理解することができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>1節　一次関数とグラフ<br>3　一次関数のグラフ | 一次関数のグラフと変域 | 【知識・技能】<br>■一次関数y=ax+bのグラフを，傾きと切片を用いてかくことができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>1節　一次関数とグラフ<br>4　一次関数の式を求めること | 一次関数の式を求めること | 【知識・技能】<br>■一次関数y=ax+bのグラフについて，xの変域に対応するyの変域を求めることができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>1節　一次関数とグラフ<br>4　一次関数の式を求めること | 一次関数の表，式，グラフの関係 | 【知識・技能】<br>■一次関数のグラフから，その式を求めることができる。<br>■与えられた条件を利用して，一次関数の式を求めることができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>2節　一次関数と方程式<br>1　方程式とグラフ | 方程式とグラフ<br>方程式ax+by=cのグラフ<br>方程式y=k, x=hのグラフ | 【思考・判断・表現】<br>■一次関数の表，式，グラフの相互に関連付けて考察することができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>2節　一次関数と方程式<br>2　連立方程式とグラフ | 2つのグラフの交点の座標を求めること | 【知識・技能】<br>■二元一次方程式を，一次関数を表す式とみることができる。<br>■y=k, x=hのグラフをかくことができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 数学 | 3章　一次関数<br>3節　一次関数の利用<br>1　一次関数の利用 | 一次関数の利用<br>一次関数とみなして考えること<br>一次関数のグラフの読み取り<br>図形における一次関数の利用 | 【知識・技能】<br>■連立方程式の解と一次関数のグラフの交点との関係について理解することができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>単元のまとめ | 3章の章末問題<br>★学びをたしかめよう，学びを身につけよう | 【思考・判断・表現】<br>■数量の関係を一次関数とみなして，問題を解決することができる。<br>■一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。<br>■事象の中から一次関数を見いだし，それを利用して，問題を解決することができる。 |
| 数学 | 3章　一次関数<br>単元のまとめ | 3章単元テスト | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 |
| 数学 | 4章　図形の調べ方<br>1節　平行と合同<br>1　角と平行線 | 対頂角<br>同位角・錯角と平行線 | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。 |
| 数学 | 4章　図形の調べ方<br>1節　平行と合同<br>1　角と平行線 | 多角形の角<br>三角形の角の性質<br>多角形の内角の和・外角の和 | 【知識・技能】<br>■対頂角の性質について理解している。<br>■平行線の性質について理解することができる。<br>■平行線になる条件について理解することができる。 |
| 数学 | 4章　図形の調べ方<br>1節　平行と合同<br>1　角と平行線 | いろいろな図形の角の大きさを求める | 【知識・技能】<br>■三角形の内角と外角の性質を理解し，これを用いて角の大きさを求めることができる。<br>■多角形の内角の和・外角の和について理解することができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■三角形の内角の和が180°であることを，平行線や核の性質をもとにして確かめ，説明することができる。<br>■三角形の角の性質を用いて、多角形の内角の和や外角の和について説明することができる。 |
| 数学 | 4章　図形の調べ方<br>1節　平行と合同<br>3　三角形の合同 | 三角形の合同<br>三角形の合同条件 | 【思考・判断・表現】<br>■凹四角形や星形五角形の角の和の性質を，既習の図形の性質をもとにして説明することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 数学 | 4章　図形の調べ方<br>1節　平行と合同<br>3　三角形の合同 | 証明とそのしくみ<br>仮定と結論<br>三角形の合同条件を使った証明<br>図形の性質の証明 | 【知識・技能】<br>■平面図形の合同の意味を理解し，合同な図形をかくことができる。<br>■三角形の合同条件について理解することができる。 |
| 数学 | 4章　図形の調べ方<br>2節　図形の性質の利用<br>1　図形の性質の利用 | 4章の章末問題 | 【知識・技能】<br>■仮定と結論の意味や，証明の必要性と意味について理解することができる。<br>■証明の方針に基づいた証明の仕方を理解することができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■証明の方針をもとに，図形の性質が成り立つことを証明することができる。 |
| 数学 | 4章　図形の調べ方<br>3節　証明<br>1　証明とそのしくみ | 4章単元テスト | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>1節　三角形<br>1　二等辺三角形 | 二等辺三角形の性質 | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>1節　三角形<br>1　二等辺三角形 | 二角が等しい三角形 | 【思考・判断・表現】<br>■二等辺三角形の性質を，方針をもとにして論理的に確かめることができる |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>1節　三角形<br>1　二等辺三角形 | 逆と反例 | 【思考・判断・表現】<br>■二等辺三角形になるための条件を論理的に確かめることができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>1節　三角形<br>1　二等辺三角形 | 正三角形とその性質 | 【知識・技能】<br>■命題の逆と反例の意味について理解することができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>1節　三角形<br>2　直角三角形 | 直角三角形の合同条件<br>直角三角形の合同条件を使った証明 | 【知識・技能】<br>■正三角形の性質と正三角形になる条件について理解することができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>2節　四角形<br>1　平行四辺形の性質 | 平行四辺形の性質 | 【知識・技能】<br>■直角三角形の合同条件について理解することができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■直角三角形の合同条件を利用して，図形の性質を論理的に確かめることができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>2節　四角形<br>2　平行四辺形になるための条件 | 平行四辺形になるための条件 | 【思考・判断・表現】<br>■平行四辺形の性質を論理的に確かめることができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>2節　四角形<br>3　いろいろな四角形 | いろいろな四角形（特別な平行四辺形） | 【思考・判断・表現】<br>■平行四辺形になるための条件を論理的に確かめることができる。<br>■平行四辺形になるための条件などを活用して，図形の性質を論理的に確かめることができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>2節　四角形<br>4　平行線と面積 | 四角形の性質の活用<br>面積が等しい三角形への変形 | 【知識・技能】<br>■正方形，ひし形および長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解することができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>3節　図形の性質と証明の利用<br>1　図形の性質を利用した証明 | 図形の性質を利用した証明 | 【知識・技能】<br>■平行線と三角形の面積の関係について理解することができる。<br>■平行線と面積の関係を根拠にして，四角形と面積の等しい三角形をつくることができる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>単元のまとめ | 5章の章末問題 | 【思考・判断・表現】<br>■これまでに学んだ図形の性質を利用して，証明できる。 |
| 数学 | 5章　図形の性質と証明<br>単元のまとめ | 5章単元テスト | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 |
| 数学 | 6章　場合の数と確率<br>1節　場合の数と確率<br>1　確率の求め方 | 確率の意味 | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。 |
| 数学 | 6章　場合の数と確率<br>1節　場合の数と確率<br>1　確率の求め方 | 確率の求め方 | 【知識・技能】<br>■場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解することができる。 |
| 数学 | 6章　場合の数と確率<br>1節　場合の数と確率<br>2　いろいろな確率 | いろいろな確率 | 【知識・技能】<br>■場合の数をもとにして確率を求めることができる。<br>■確率が0や1であることの意味を理解することができる。 |
| 数学 | 6章　場合の数と確率<br>1節　確率の利用<br>1　確率の利用 | 確率を用いた説明 | 【知識・技能】<br>■樹形図等を用いて場合の数を求め，それをもとにして確率を求めることができる。<br>■二次元表を用いて場合の数を求め，それをもとにして確率を求めることができる。<br>■余事象について理解し，これを用いて，確率を求めることができる。 |
| 数学 | 6章　場合の数と確率<br>単元のまとめ | 6章の章末問題 | 【思考・判断・表現】<br>■不確定な事象の起こりやすさ程度について確率を用いて説明することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 数学 | 7章　箱ひげ図とデータの活用<br>1節　箱ひげ図<br>1　箱ひげ図 | 箱ひげ図の意味<br>四分位数と箱ひげ図 | 【知識・技能】<br>■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 |
| 数学 | 7章　箱ひげ図とデータの活用<br>1節　箱ひげ図<br>1　箱ひげ図 | 箱ひげ図とヒストグラム | 【知識・技能】<br>■箱ひげ図や四分位範囲の必要性と意味について理解することができる。<br>■データを整理し，箱ひげ図で表すことができる。<br>【思考・判断・表現】<br>■箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を読み取り，説明することができる。 |
| 数学 | 7章　箱ひげ図とデータの活用<br>1節　箱ひげ図<br>2　データを活用して，問題を解決しよう | 箱ひげ図の利用 | 【知識・技能】<br>■箱ひげ図が示す分布の傾向をヒストグラムと関連付けて理解することができる。 |
| 数学 | 7章　箱ひげ図とデータの活用<br>単元のまとめ | 7章の章末問題 | 【思考・判断・表現】<br>■箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断することができる。 |

# ―理科―

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・単元ごとに、基本的な概念・法則をよく理解しているか。<br>・学んだことがらについて正しい知識を身につけているか。<br>・観察・実験の基本操作が身についているか。<br>・班のメンバーと協力して、安全かつ正しい方法で観察・実験を行っているか。<br>・観察・実験の結果をわかりやすく表やグラフにまとめることができるか。<br>・観察・実験の結果を工夫して計算したり、図を使ってまとめることができるか。 | ・定期考査、休み明けテスト、小テストなどのテストの【知識・技能】の問題の達成率<br>・授業プリントへの取り組み<br>・実験レポートの取り組み<br>・授業への取り組み |
| 思考・判断・表現 | ・観察・実験の目的をよく理解して行っているか。<br>・観察・実験から得た結果から、論理的に考えることができるか。<br>・観察・実験から得た結果を分析し、決まりや法則を見つけることができるか。 | ・定期考査、休み明けテスト、小テストなどのテストの【思考・判断・表現】の問題の達成率<br>・実験レポート（特に「考察」の記入事項） |
| 主体的に取り組む態度 | ・授業に集中し、課題に意欲的に取り組んでいるか。<br>・観察・実験に班のメンバーとの対話を通して、学習を深めているか。<br>・授業の記録をとり、学習内容の整理・理解に役立てているか。<br>・試行錯誤し、粘り強く学習に取り組んでいるか。 | ・授業への取り組み<br>・各種テストへの取り組み<br>・提出課題への取り組み<br>・単元の振り返りへの取り組み |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| | （生命）生物の体のつくりとはたらき | | |
| | 1章　生物の体をつくるもの ［6時間］ | | |
| 理科 | 1　生物の体の成り立ち （2時間］ | ・学習課題<br>生物の体はどのようなものから成り立っているのだろうか。<br>・説明<br>観察の方法とポイントについて説明する。<br>・観察<br>生物の体のつくりの観察<br>・観察結果の考察<br>生物の体のつくりの共通点を，観察結果をもとに考察させる。<br>※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。 | 積極的に，生物の細胞の観察に取り組み，生物の体のつくりの共通点を見いだそうとする。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 2　細胞のつくり　（2時間） | ・導入<br>植物も動物も体が細胞からできていることを確認し，実際に細胞を観察し，共通点と相違点について調べるように促す。<br>・学習課題<br>植物と動物の細胞はそれぞれどのようなつくりになっているのだろうか。<br>・説明<br>観察の方法とポイントについて説明する。<br>・観察<br>植物と動物の細胞のつくり<br>・観察結果の考察<br>植物の細胞と動物の細胞の共通しているところ，異なっているところを，観察結果をもとに考察させる。<br>※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。 | 最適な細胞像を顕微鏡の視野に出し，正確にスケッチすることができる。 |
| 理科 | 3　細胞のはたらき　（2時間） | ・導入<br>細胞は生きて活動するために，どのようなことを行っているのか考えさせる。<br>・学習課題<br>細胞は生きて活動するために必要なエネルギーを，どのようにして得ているのだろうか。<br>・説明<br>細胞が生きて活動するためのエネルギーは，酸素を使って栄養分を分解することで取り出されること，そのとき二酸化炭素と水が発生することなど，細胞呼吸について説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>細胞は生きて活動するために必要なエネルギーを細胞呼吸によって取り出している。細胞呼吸は，酸素を使って栄養分を分解することでエネルギーを取り出すはたらきである。<br>基本のチェック　第1章の学習内容の定着をはかる。 | 生物は，細胞呼吸によって活動のエネルギーを取り出していることを理解し，細胞呼吸に必要な物質や発生する物質について説明することができる。 |
| | 2章　植物の体のつくりとはたらき［10時間］ | | |
| 理科 | 1　栄養分をつくる（4時間） | ・導入<br>植物は日光を受けることで栄養分をつくり出していることを思い出させる。<br>・説明<br>光合成というはたらきについて定義する。<br>・考えてみよう<br>葉のつき方の特徴を見つけさせ，日光の受けやすさについて共通する意味を考えさせる。<br>・説明<br>葉のつき方について説明する。 | 葉のつき方の共通点や相違点をあげ，日光の当たり方と関連づけて，考察することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 2　植物の呼吸（2時間） | ・導入<br>光合成と呼吸でそれぞれ出入りしている気体を確認し，植物が光合成をしていないときはどうなのか考えを出し合わせる。<br>・説明<br>呼吸は生きていくために必要なはたらきであることを説明する。<br>・学習課題<br>植物も呼吸を行っているのだろうか。<br>・図示実験<br>図20の実験を演示する。<br>・説明<br>植物や動物は，生きていくためのエネルギーを呼吸から得ていることを説明する。植物の呼吸と光合成の関係，昼と夜のはたらきの違いについて説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>植物も動物と同じように，たえず呼吸を行っている。光合成と呼吸は逆の反応であり，日中は光合成の量が呼吸の量を上まわるため，外からは呼吸をしていることがわかりにくい。 | 光合成と呼吸の行われる時間帯や気体の出入りについて，考察することができる。 |
| 理科 | 3　水や栄養分を運ぶ（4時間） | ・導入<br>植物の体の中をどのようにして水や養分，栄養分がすみずみまで行き渡るのかを考えさせ，動機づけを行う。植物にとってたいせつな水は，どこから取り入れられ，どのように運ばれるのかを考えさせる。<br>・思い出してみよう<br>植物の根は，土の中でどのように広がっていただろうか。<br>・説明<br>根毛のはたらきについて説明する。<br>・学習課題<br>根から吸い上げられた水や養分，葉でつくられた栄養分は，植物の体にどのようにいきわたっているのだろうか。<br>・観察<br>根と茎と葉のつくり（根と茎の内部の観察）<br>・観察結果の考察<br>水が根や茎のどの部分を通っているか，観察結果から考察させる。<br>※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。 | 根毛が無数にあることの利点を，推論することができる。 |
| | 3章　動物の体のつくりとはたらき［14時間］ | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 1　栄養分をとり入れる（6時間） | ・導入<br>わたしたちが毎日食べているものをあげさせ，動物が必要としている栄養分は何かを考えさせる。<br>・説明<br>食物に含まれるおもな栄養分とそのはたらきについて説明する。<br>・説明<br>栄養分を，吸収できる状態に分解することが「消化」であることを説明する。 | 動物が必要としている栄養分の種類をあげ，消化の意義を説明できる。 |
| 理科 | 2　動物の呼吸（2時間） | ・導入<br>1章で学習した細胞呼吸に使う酸素をヒトはどこからどのようにして取り入れているのか考えさせる。<br>・学習課題<br>ヒトは，どのようにして酸素を体内にとり入れているのだろうか。<br>・説明<br>空気中の酸素が肺による呼吸によって取り入れられ，細胞に運ばれる道すじや肺のつくりについて説明する。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。<br>・学習課題のまとめ<br>細胞呼吸に必要な酸素は，呼吸によって肺の奥の肺胞から毛細血管を流れる血液に取り入れられる。また，細胞呼吸によって発生した二酸化炭素も，血液に溶けて肺に運ばれ，息をはくときに体外に出される。 | 肺が多数の肺胞からできている意義を説明することができる。 |
| 理科 | 3　不要な物質のゆくえ（2時間） | ・導入<br>細胞のはたらきによってできる不要な物質は，その後どうなるのか考えさせる。<br>・学習課題<br>体内でできた不要な物質はどのように排出されるのだろうか。<br>・説明<br>アミノ酸が分解すると，アンモニアができること，そしてそれがどのように体外に排出されるかについて説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>細胞の活動でできた不要な物質のうち，アンモニアは肝臓で尿素に変えられた後，腎臓で血液中からこし出されて尿として体外に排出される。 | 細胞の活動でできた不要な物質のうち，アンモニアが腎臓などのはたらきで排出されるしくみについて理解している。 |
| 理科 | 4　物質を運ぶ（4時間） | ・導入<br>小腸で吸収された栄養分や肺で取りこまれた酸素をどのようにして全身の細胞に届けるのかを考えさせる。<br>・学習課題<br>血液はどのようなしくみで，栄養分や酸素，二酸化炭素などを運ぶのだろうか。<br>・思い出してみよう<br>小学校6年の血液の学習を思い出させる。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。 | 血液循環のしくみについて，既習内容や日常経験から問題を見いだしたり考えたりする。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 4章　動物の行動のしくみ［8時間］ | | |
| 理科 | 1　感じ取るしくみ（2時間） | ・導入<br>動物の刺激と反応のしくみはどのようになっているのか考えさせる。<br>・学習課題<br>動物は外界からの刺激をどこでどのようにして受けとっているのだろうか。<br><br>・話し合ってみよう<br>図56を参考に，どのような刺激をどの感覚器官で受け取っているのかを話し合う。<br>・説明<br>刺激の種類とそれを受け取る感覚器官について説明する。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。 | 動物にはどのような感覚器官があり，それぞれどのような刺激を受け取っているか説明できる。 |
| 理科 | 2　刺激を伝えたり反応したりする | ・導入<br>「飛んできたボールをつかむ」などの身近な例をあげて，目と手がどのようにつながっているのか考えさせる。<br>・学習課題<br>受けとられた刺激は，どのような経路でどこに伝わり，反応が起きるのだろうか。<br>・説明<br>中枢神経と末梢神経について説明する。 | ヒトの神経系が脳・脊髄からなる中枢神経と，これから枝分かれする末梢神経とからなることを説明できる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 3　運動のしくみ　（2時間） | 導入<br>脳からの命令の信号が運動器官に伝えられるしくみを思い出させる。<br>・学習課題<br>わたしたち動物は，どのようなしくみで運動するのだろうか。<br>思い出してみよう　中学1年での学習より脊椎動物の体のつくりの特徴を思い出させる。<br>・説明<br>骨格と筋肉の関係について説明する。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。<br>・説明<br>運動のしくみについて説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>動物は発達した筋肉と骨格が互いに関係し合ってはたらくことにより，活発な運動ができる。<br>・基本のチェック<br>第4章の学習内容の定着をはかる。 | 手羽先のつくりを積極的に調べ，その結果をもとに，骨格と筋肉の関係や手足が動くしくみを見いだすことができる。 |
| 理科 | 力だめし　（1時間） | ・学んだ後にリトライ！<br>学習したことをもとにして，「植物と動物のちがいは？」について考えさせ，自分の考えを説明させる。 | |
| | （物質）化学変化と原子・分子 | | |
| | 1章　物質の成り立ち　［11時間］ | | |
| 理科 | ダイヤモンドをつくる粒子　［1時間］ | ・説明<br>ダイヤモンドは目に見えない小さな粒子が規則的に並んでできた結晶であること，また，ダイヤモンド以外の宝石も同様であることを説明し，「化学変化と原子・分子」の学習への興味・関心を高める。<br>・学ぶ前にトライ！<br>発泡入浴剤を湯に入れたときに発生する泡に興味をもたせ，何が起こっているのかを考えさせる。 | 物質を構成する小さな粒子について，自分の考えを表現することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 1　物質を加熱したときの変化（1 | ・導入<br>どら焼きの皮とカルメ焼きの断面写真を見せ，細かいすき間がたくさんあいていることに気づかせる。<br>・話し合ってみよう<br>どら焼きの皮とカルメ焼きに共通する材料に注目し，細かいすき間がどのようにしてできたか確かめる方法を考えさせる。<br>・図示実験<br>図5の実験を演示する。<br>・学習課題<br>炭酸水素ナトリウムを加熱すると，どのような変化が起こるのだろうか。<br>・説明<br>図5の実験で，加熱中に気泡が発生していることから，炭酸水素ナトリウムを加熱すると気体が発生することを説明する。<br>・思い出してみよう<br>気体が発生する変化を思い出させる。<br>・考えてみよう<br>気体の集め方や調べ方を思い出させながら，炭酸水素ナトリウムを加熱したときに発生する気体を調べる実験計画を立案させる。 | 炭酸水素ナトリウムの加熱による変化について，見通しをもって解決する方法を立案することができる。 |
| 理科 | 2　水溶液に電流を流したときの変 | ・導入<br>水を分解することができるか問題を提起する。<br>・説明<br>水は高温に熱しても別の物質に変化しないが，電流を流すと気体が発生することを説明する。<br>・学習課題<br>水に電流を流したときに発生する気体は何だろうか。<br>・話し合ってみよう<br>空気中の酸素と水素が結びついて水ができた反応の逆を予想させる。<br>・説明<br>「実験のスキル」を用いて，電気分解装置の使い方を説明する。 | 空気中での水素の燃焼によって水が生成することから，水が分解するとどうなるかという課題を設定し，探究の見通しをもつ。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 3　物質のもとになる粒子（2時間 | ・導入<br>銀の表面の画像から，何がわかるかを考えさせる。<br>・学習課題<br>物質をさらに細かく分けていくと，どのようになるのだろうか。<br>・思い出してみよう<br>溶解や状態変化での粒子を思い出させる。<br>・説明<br>すべての物質が原子からできていることを説明する。<br>・説明<br>原子の性質を説明する。<br>・話し合ってみよう<br>錬金術の失敗を原子の性質から考えさせる。<br>・学習課題のまとめ<br>物質は，目に見えない粒子である原子からできている。 | 物質は原子からできていることを理解しており，原子の性質を説明することができる。 |
| 理科 | 4　原子が結びついてできる粒子 | ・導入<br>原子の性質を想起させる。<br>・学習課題<br>原子はどのようにして物質をつくっているのだろうか。<br>・説明<br>いくつかの原子が結びついてできた分子という粒子があることを説明する。 | いくつかの原子が結びついて分子ができていることを理解する。 |
| | 2章　物質の表し方　[4時間] | | |
| 理科 | 1　物質を表す記号（2時間） | ・導入<br>物質は原子からできていることを想起させ，原子をわかりやすく表すことはできないか問題を提起する。<br>・学習課題<br>元素記号には，どのようなものがあるのだろうか。<br>・説明<br>元素記号の表し方を説明し，周期表にふれる。<br>・学習課題のまとめ<br>現在，およそ120種類の元素が知られており，それらを原子の種類ごとに簡単に表すために元素記号が使われている。 | 原子には，その種類ごとに元素記号がつけられていることを理解する。 |
| 理科 | 3　化学変化を表す式（2時間） | ・導入<br>物質は化学式を使って表せることを想起させる。<br>・学習課題<br>化学式を使って化学変化を表すには，どうすればよいのだろうか。<br>・説明<br>化学反応式を定義し，水の電気分解を例としてモデルから化学反応式をつくる手順を説明する。 | 化学変化を，原子・分子のモデルや化学反応式で表す方法を身につける。 |
| | 3章　さまざまな化学変化　[11時間] | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 1　物質どうしが結びつく変化（3 | ・導入<br>水素と酸素の混合気体の反応から，物質と物質が結びつく変化があることを確認する。<br>・考えてみよう<br>水素と酸素の反応をモデルで説明させ，化学反応式をつくらせる。<br>・説明<br>図34で火山やその周辺のようすを紹介し，黄色い物質が硫黄であることを説明する。<br>・図示実験<br>図35の実験を演示する。<br><br>・学習課題<br>鉄と硫黄は，結びついて別の物質になったのだろうか。<br>・考えてみよう<br>鉄と硫黄の混合物を加熱すると，どのような変化が起こるか予想させる。<br>※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。 | 硫黄による鉄の変化について問題を見いだし，課題を設定して，探究の見通しをもつ。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 2　物質が酸素と結びつく変化（ | ・導入<br>木炭を加熱したときに質量が減っていること，二酸化炭素が発生していることに気づかせる。<br>・思い出してみよう<br>ものが燃えるには酸素が必要であったことを想起させる。<br>・説明<br>木炭の主成分である炭素に，酸素が結びついて変化したことを，モデルおよび化学反応式でも説明する。<br>・学習課題<br>木炭が燃える変化以外にも，物質が酸素と結びつく変化はあるのだろうか。<br>・図示実験<br>図43の実験を演示する。※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。<br>・説明<br>酸化を定義し，酸化物について説明する。 | 物質が酸化される化学変化を原子・分子のモデルと関連づけながら，化学反応式で表すことができる。 |
| 理科 | 3　酸化物から酸素をとり除く変化 | ・導入<br>図48を演示し，当てる炎の位置によって，銅板の色が変わることに気づかせる。<br>・説明<br>酸化と酸化物について想起させ，金属の多くは酸化物として産出されることを説明する。<br>・学習課題<br>どのようにすれば，酸化銅から酸素をとり除くことができるのだろうか。<br>・話し合ってみよう<br>炎の内部に入れると，酸化銅が銅にもどる理由を話し合わせる。<br>・説明<br>図48について，銅が酸化されたりもとにもどったりする理由を説明する。 | 炎の位置によって銅板が酸化したり，もとの銅にもどったりする理由を推測することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 4　化学変化と熱の出入り（2時間 | ・導入<br>ろうそくやマグネシウムの燃焼について想起させる。<br>・学習課題<br>燃焼以外にも，温度が上がる化学変化はあるのだろうか。<br>・説明<br>鉄と硫黄が結びつく化学変化で熱が発生していたことを確認しておく。<br>・図示実験<br>図54の実験を演示し，温度が上がる反応だけではなく，温度が下がる反応もあることを説明する。<br>・実験5<br>温度が変化する化学変化※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。<br>・実験結果の考察<br>実験5の結果からわかることを考えさせる。 | 温度が変化する化学変化の実験を適切に行い，結果を記録することができる。<br>周囲の安全に配慮して実験することができる。 |
| | 4章　化学変化と物質の質量［8時間］ | | |
| 理科 | 1　化学変化の前後での物質の質 | ・導入<br>気体が発生する化学変化と金属の酸化における質量変化の違いを示す。<br>・説明<br>うすい塩酸と炭酸水素ナトリウムの反応，銅の粉末の加熱について説明する。<br>・学習課題<br>化学変化の前後で，全体の質量は変わるのだろうか。<br>・話し合ってみよう<br>さまざまな化学変化について，反応の前後で全体の質量がどのようになるか検討させる。<br>・実験6<br>化学変化の前後の物質全体の質量※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。<br>実験結果の考察<br>実験6からわかることを考えさせる。 | うすい塩酸と炭酸水素ナトリウムの反応における質量の変化について，見通しをもって仮説を設定することができる。 |
| 理科 | 2　反応する物質どうしの質量の | ・導入<br>銅の粉末を空気中で加熱すると酸化銅ができ，質量が増加したことを想起させる。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。　　・<br>考えてみよう<br>加熱回数を増やしても，質量の増え方には限界があることに気づかせる。 | 金属の加熱回数と質量変化の関係について，予想することができる。 |
| 理科 | 力だめし　［1時間］ | ・学んだ後にリトライ！<br>学習したことをもとにして，「発泡入浴剤の泡はどこから？」について考えさせ，自分の考えを説明させる。 | |
| | （エネルギー）電流とその利用 | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1章 電流の性質 ［19時間］ | | |
| 理科 | 電流とその利用 ［1時間］ | ・説明<br>単元導入の写真等を利用することで，電流に関する自然現象に対する興味・関心を誘発する。そして，電流と自分たちの生活が密接に関連していることを話し合うなどして，電流の学習へ誘う。<br>・学ぶ前にトライ！<br>「学ぶ前にトライ！」に取り組ませる。 | 電流による現象や演示調理器のしくみについて，電流に関する既習内容や日常経験から，問題を見いだしたり，しくみを考えたりする。 |
| 理科 | 1　電流が流れる道すじ（3時間） | ・導入<br>電気の性質やはたらきを想起させる。<br>・学習課題<br>電流は，回路の中をどのように流れるのだろうか。<br>・思い出してみよう<br>回路を流れる電流には，どのような性質があったか思い出させる<br>・説明<br>回路の実験を行うときの注意点を説明する。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。 | 豆電球などを使って回路をつくり，電流の流れ方を調べることができる。<br>周囲の安全に配慮して実験することができる。 |
| 理科 | 2　回路に流れる電流（3時間） | ・導入<br>回路の種類と電流の大きさの関係に興味をもたせる。<br>・学習課題<br>回路を流れる電流は，どのようになっているのだろうか。<br>・思い出してみよう<br>電流の流れ方及び電流の大きさと豆電球の明るさの関係を思い出させる。<br>・説明<br><br>電流の単位と電流計の操作方法，目盛りの読み方について説明する。<br>・考えてみよう<br>豆電球の明るさのちがいから，回路の各点に流れる電流の大きさを考えさせた上で，自分たちの仮説を確かめるための実験方法を考えさせる。 | 電流計を使って，回路に流れる電流を測定する実験を計画することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 3　回路に加わる電圧（3時間） | ・導入<br>豆電球の明るさが，電流の大きさだけではなく，他の要因も関係していることに気づかせる。<br>・思い出してみよう<br>モーターを速く回す方法について思い出させる。<br>・説明<br><br>電圧を定義し，電圧の単位について説明する。<br>・学習課題<br>回路に加わる電圧は，どのようになっているのだろうか。<br>・話し合ってみよう<br><br>各回路で豆電球の明るさから，どの区間の電圧が大きいか話し合わせる。 | 他者と関わりながら，直列回路と並列回路での豆電球の明るさの違いについて，電圧と関連付けて探究している。 |
| 理科 | 4　電圧と電流の関係　（3時間） | ・導入<br>回路のつなぎ方と豆電球の明るさの関係から，電圧と電流の間に何か規則性があるのではないかという疑問を誘発する。<br>・学習課題<br>電流の大きさと電圧の大きさには，どのような関係があるのだろうか。<br>・考えてみよう<br>電圧を変化させたとき，電流がどのように変化するかを考えさせる。<br>・説明<br>電源装置と抵抗器を使って調べることを説明する。<br>・説明<br>電源装置の使い方について説明する。<br>・実験3<br><br>電圧と電流の関係 | 電源装置などを使って，回路の電圧と電流を調べることができる。<br>周囲の安全に配慮して実験することができる。 |
| 理科 | 5　電流，電圧，電気抵抗の求め | ・導入<br>オームの法則について復習する。<br>・例題<br>オームの法則の解き方を説明し，練習問題を解かせる。<br>・学習課題<br>抵抗器のつなぎ方によって，回路全体の電気抵抗の大きさはどのように変わるのか。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示し，測定結果から，直列回路，並列回路それぞれの回路の全体の電気抵抗を求める。 | 回路に成り立つ諸法則を理解し，未知の電流や電圧，電気抵抗を求めることができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 6　電流のはたらきを表す量（3時 | ・導入<br><br>電流のはたらきについて，興味をもたせる。<br>・話し合ってみよう<br>電気器具に電流が流れるとどのようなはたらきをするのかについて話し合わせる。<br>・説明<br>電気器具のはたらきを説明し，電気エネルギーを定義する。<br>・学習課題<br><br>電流のはたらきの大きさは，何に関係しているのか。<br>・説明<br>電力を定義し，電力の単位W（ワット）及び電力の計算方法について説明する。<br>・例題<br>電力の求め方を説明し，練習問題を解かせる。<br>・学習課題のまとめ<br>一定時間での電気エネルギーによるはたらきの違いを表す量を電力といい，W(ワット)という単位で表す。電力は，電圧と電流の積で求めることができる。 | 電力について理解する。 |
| | 2章　電流の正体　［8時間］ | | |
| 理科 | 1　静電気　（2時間） | ・導入<br>静電気による現象に気づかせる。<br>・説明<br>静電気(摩擦電気)という用語を説明する。<br>・学習課題<br>静電気には，どのような性質があるのだろうか。<br>・考えてみよう<br>電気クラゲが浮いたり髪の毛が下じきに引きつけられる理由を考えさせる。<br>・実験５<br><br>静電気による力 | 静電気に関する日常経験から，電気くらげが浮いたり，髪の毛が下敷きに引きつけられたりする理由を考えることができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 2　静電気と電流の関係（1時間 | ・導入<br>静電気は物体にたまった電気であることを知らせる。<br>・学習課題<br><br>静電気で，感電することがあるのはどうしてだろうか。<br>・ためしてみよう<br><br>「ためしてみよう」を演示する。<br>・説明<br>静電気も電流と同じはたらきをすることを説明する。<br>・学習課題のまとめ<br><br>たまっていた静電気が移動すると，電流と同じようなはたらきをする。 | 静電気と電流の関係について理解する。 |
| 理科 | 3　電流の正体（3時間） | ・導入<br>空気中も電流が流れることに興味をもたせる。<br>・説明<br>図32を使って誘導コイルのはたらきを説明し，放電を定義する。<br>・学習課題<br><br>放電中にはどのようなことが起きているのだろうか。<br>・説明<br>図33を使って真空放電について説明し，放電が起こる条件を理解させる。<br>・説明<br>真空放電を利用した器具について説明する。<br>・考えてみよう<br>放電管の実験結果から，電流の進む向きや電気の種類を考えさせる。 | 放電現象について理解し，知識を身につけている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 4　放射線の発見とその利用（2 | ・導入<br>真空放電の実験からX線が発見されたことを知らせる。<br>・説明<br>放射線にはいくつかの種類があることを説明する。<br>・学習課題<br><br>放射線にはどのような性質があり，どのように利用されているのだろうか。<br>・説明<br>図46の実験を演示し,どのようなことがいえるのかを考えさせる。<br>・説明<br>放射線の性質と利用法，影響について説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>放射線にはX線，$\alpha$線，$\beta$線，$\gamma$線などがあり透過力がある。放射線は医療や産業などで利用されるが，生物に影響を与えることもある。<br>・基本のチェック<br>第2章の学習内容の定着をはかる。 | 放射線の種類や性質，産業への利用及び生物への影響等を理解する。 |
| | 3章　電流と磁界 ［10時間］ | | |
| 理科 | 1　磁界（3時間） | ・導入<br>簡易リニアモーターカーの実験等を通して，電磁石のはたらきや性質に興味をもたせる。<br>・説明<br>電磁石について学習したことに触れ，磁石や電磁石のまわりに置いた磁針の様子を思い出させる。<br>・学習課題<br><br>電流が流れているコイルのまわりでは，何が起こっているのだろうか<br>・ためしてみよう<br><br>「ためしてみよう」を演示する。<br>・説明<br><br>磁石のまわりの磁界の様子について説明する。<br>・説明<br>磁力，磁力線，磁界の向きについて定義する。 | 磁石のまわりには磁界ができ，磁界の様子は磁力線で表すことができることを理解する。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 2　モーターのしくみ （3時間） | ・導入<br>模型用モーターの内部の構造に注目させる。<br>・学習課題<br><br>磁界の中で電流が受ける力には，どのような規則性があるのだろうか。<br>・実験7<br><br>電流が磁界から受ける力<br>※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。 | 磁石とコイルなどを使って，電流が磁界から受ける力を調べることができる。 |
| 理科 | 3　発電機のしくみ （3時間） | ・導入<br>発電式の懐中電灯の内部にはコイルと磁石があり，それによって電流が発生していることを説明する。<br>・説明<br>手回し発電機で電流が発生することを説明する。<br>・図示実験<br>図65の実験を演示する。<br>・学習課題<br><br>コイルと磁石で電流を発生させるには，どのようにすればよいのだろうか。<br>・説明<br><br>検流計の使い方を説明する。<br>・実験8<br><br>発電のしくみ<br>※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。 | コイルや棒磁石，検流計を使って，電流が発生しているかを調べることができる。 |
| 理科 | 力だめし　［1時間］ | ・学んだ後にリトライ！<br>学習したことをもとにして，「電磁調理器（IH調理器）を使うと，どうしてあたたまるの？」について考えさせ，自分の考えを説明させる。 | |
| | （地球）地球の大気と天気の変化 | | |
| | 1章 地球をとり巻く大気のようす ［7時間］ | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 地球の大気と天気の変化 ［1時間］ | ・説明<br>単元導入の写真を使って，アルダブラ環礁の陸の上にだけ雲ができていることを伝え，気象現象に対する興味･関心を誘発する。<br>・学ぶ前にトライ！<br>天気のことわざにとりあげられている現象には，どのようなものがあるのかを調べさせる。 | 雲や霧の発生といった身近な気象現象のしくみに興味をもち，気象現象に関する既習内容や日常経験から，問題を見いだしたり，しくみを考えたりする。 |
| 理科 | 1　大気の中ではたらく力 （3時間 | ・導入<br>机の上に置いたゴム板が，なかなかとれないことについて話題にする。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。<br>・学習課題<br>ゴム板には，どのように大気による力がはたらいているのだろうか。<br>・図示実験<br>図1の実験を演示する。<br>・説明<br>地表にあるものには，すべてこの大気の重さによる力がはたらいていることを説明する。図2を示し，この力があらゆる向きから物体に垂直にはたらくことを示す。<br>・学習課題のまとめ<br>ゴム板がとれにくくなる原因は，大気の重さによって生じる力がはたらいているからである。 | ゴム板が机の天板から取れにくくなっている様子から，大気の重さが関係していることを見いだすことができる。 |
| 理科 | 2　大気のようすを観測する （3時 | ・導入<br>日常生活をふり返って，晴れの日とくもり･雨の日の気温･湿度などの特徴を発表させる。<br>・学習課題<br>大気のようすと天気の変化には，どのような関連があるのだろうか。<br>・観測1<br>気象要素の観測 | 気象観測の方法を知り，器具を正しく使って観測し，結果を記録することができる。 |
| | 2章 大気中の水の変化 ［7時間］ | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 1　霧のでき方　（1時間） | ・導入<br>章導入写真を使って肱川あらしについて紹介する。<br>・説明<br>水蒸気は見えないが水滴は見えることと，水は沸騰しなくても蒸発して水蒸気として空気中に含まれていることを確認する。<br>・学習課題<br>霧が発生するとき，大気中の水蒸気は，どのようなしくみで水滴になるのだろうか。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。<br>・説明<br>霧のでき方を放射冷却と関連づけて説明する。<br>・考えてみよう<br>寒いと，はく息が白くなる理由を考えさせる。<br>・学習課題のまとめ<br>放射冷却などにより地表付近の空気の温度が下がり，空気中の水蒸気が水滴に変わることで霧が発生する。 | 霧が発生する条件を見いだし，霧のでき方を考えることができる。 |
| 理科 | 2　雲のでき方　（3時間） | ・導入<br>図11から，発達する雲の変化を指摘させる。<br>・説明<br>雲の正体を説明する。<br>・説明<br>上昇気流や下降気流が生じるしくみと例を説明する。<br>・説明<br>さまざまな雲ができることを示す。<br>・学習課題<br>雲は，上昇気流の中でどのようにしてできるのだろうか。<br>・説明<br>大気圧についてや，高度と大気圧の大きさの関係を想起させ，上昇する空気が膨張することを指摘する。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」を演示する。<br>・実験1<br>空気の体積変化と雲のでき方※特に事故防止に十分留意するとともに、使用薬品の管理及び廃棄についても適切な措置を取るように配慮するものとする。 | 上昇する空気が膨張することを理解した上で，雲を発生させる実験を行い，結果を記録することができる。<br>周囲の安全に配慮して実験することができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 3　空気にふくまれる水蒸気の量 | ・導入<br>気温が下がっても霧が発生するときとしないときがあることを伝える。<br>・学習課題<br>水蒸気が水滴に変わるのは，どのようなときだろうか。<br>・説明<br>飽和水蒸気量について説明する。<br>・表現してみよう<br>温度と飽和水蒸気量の関係をグラフで表現させる。<br>・説明<br>温度と飽和水蒸気量の関係から，空気中の水蒸気が水滴に変わるしくみを説明する。<br>・話し合ってみよう<br>図23をもとに，冷やしたコップの表面に水滴がつくしくみを話し合わせる。<br>・説明<br>露点について説明する。 | 水蒸気を含んだ空気から水滴が現れるしくみを理解する。 |
| | 3章 天気の変化と大気の動き ［6時間］ | | |
| 理科 | 1　風がふくしくみ （2時間） | ・導入<br>章導入写真を例に，風のふき方が場所や季節，天気によって変化することを再認識させる。<br>・説明<br>風が水平方向の大気の動きであることを説明する。<br>・学習課題<br>大気はどのようにして動き，天気とかかわっているのだろうか。<br>・説明<br>図26を用いて大気を動かす力について説明する。<br>・説明<br>等圧線の表し方を図27を用いて説明する。<br>・説明<br>気圧配置を図28を用いて説明し，天気図について図29を用いて説明する。<br>・考えてみよう<br>図29や図30を用いて，雲の分布や気圧配置，風を読み取らせ，それらの関係を考えさせる。<br>・説明<br>高気圧・低気圧での大気の立体的な動きを示して天気との関係を説明する。<br>・説明<br>気圧差と風の強さの関係を説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>気圧差で生じる大気の動きが風であり，高気圧や低気圧付近の大気の動きと天気は関係がある。 | 等圧線，高気圧や低気圧の意味を理解し，天気図から天気や風向・風力を読み取ったり，雲画像から雲の分布の特徴を読み取ることができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 2　大気の動きによる天気の変化 | ・導入<br>教科書p.97の図29を例に，低気圧のまわりの雲の動きと大気の動きが一致することに気づかせる。<br>・思い出してみよう<br>小学校での既習事項や図31の雲画像から，雲の動きの規則性について想起させる。<br>・学習課題<br>日本付近の低気圧や高気圧は，雲の動きと同様に，規則性をもって動いているのだろうか。<br>・話し合ってみよう<br>低気圧と高気圧の中心の位置を推定させる。<br>・実習１<br>日本付近における低気圧や高気圧の動きと天気の変化<br>・実習結果の考察<br>低気圧や高気圧の移動に伴う気圧変化と天気変化の規則性を考察させる。<br>・説明<br>低気圧や高気圧がおよそ西から東へ移動し，天気についても同様に移動することを説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>日本付近の気圧配置や天気は，西から東へ規則的に変化していく。 | 複数の天気図から気象要素の連続的な変化を読み取ることができる。 |
| 理科 | 3　地球規模での大気の動き　（1 | ・導入<br>日本付近の低気圧や高気圧の移動の規則性を思い出させる。<br>・説明<br>日本付近の低気圧や高気圧の移動が，上空をふく偏西風によって生じ，その偏西風が地球規模の大気の動きの一部であることを説明する。<br>・学習課題<br>地球規模での大気の動きは，どのようなしくみで生じているのだろうか。<br>・図示実験<br>図45の実験から，空気の対流を確認させる。<br>考えてみよう 赤道付近と極付近での大気の動きを考えさせる。<br>・説明<br>地球規模での大気の動きを生じるしくみと天気変化が起こっている大気の層について説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>偏西風などの地球規模での大気の動きは，緯度による気温の差によって，生じた気圧の差が原因で起こる。<br>・基本のチェック<br>第3章の学習内容の定着をはかる。 | 日本付近の大気の動きを地球規模の大気の動きの中で捉え，地球規模の大気の動きの原因を理解する。 |
| | 4章 大気の動きと日本の四季 ［11時間］ | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 1　陸と海の間の大気の動き（2 | ・導入<br>章導入写真を用いて日本の四季の変化について話題にする。<br>・説明<br>陸と海であたたまり方に違いがあることを説明する。<br>・学習課題<br>陸と海の間で，大気は，どのように動いているのだろうか。<br>・考えてみよう<br>晴れた日の昼の海岸付近でふく風の向きを予想させる。<br>・説明<br>海陸風，季節風がふくしくみを説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>陸と海のあたたまり方の違いなどによって，海陸風や季節風がふく。 | 日本の天気が，大陸や海洋からどのような影響を受けているか，見通しをもって探究しようとする。 |
| 理科 | 2　日本の四季の天気（7時間） | ・導入<br>冬や夏に，日本周辺で発達する高気圧（気団）を思い出させる。<br>・説明<br>日本周辺に発達する3つの高気圧（気団）について説明する。<br>・話し合ってみよう<br>日本の四季の天気の特徴について話し合わせる。<br>・学習課題<br>気圧配置の変化と日本の四季の天気には，どのような関係があるのだろうか。<br>・説明<br>日本の冬の天気の特徴を説明する。<br>・考えてみよう<br>海の影響による大気の性質の変化を予想させる。 | 日本の四季の天気の特徴を見いだすことができる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理科 | 3　天気の変化がもたらす恵みと | ・導入<br>天気の変化がもたらす恵みや災害について発表させる。<br>・学習課題<br>天気の変化は，わたしたちとどのようなかかわりがあるのだろうか。<br>・話し合ってみよう<br>台風を例に，恵みと災害について話し合わせる。<br>・ためしてみよう<br>「ためしてみよう」に取り組ませるか，関わる内容を例示する。<br>・説明<br>天気の変化がもたらす恵みとその利用について説明する。<br>・説明<br>天気の変化がもたらす災害について説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>天気の変化が風水害や土砂災害，低温や高温による災害など，多様なものを引き起こす。<br>・学習課題<br>天気の変化がもたらす災害への備えには，どのようなものがあるか。<br>・説明<br>天気の変化がもたらす災害への備えについて説明する。<br>・学習課題のまとめ<br>天気の変化は恵みや災害の両方をもたらす。そのしくみを理解することは，災害への備えにつながる。<br>・基本のチェック<br>第4章の学習内容の定着をはかる。 | 天気の変化がもたらす恵みや災害についてその原因を理解し，災害への備えについて探究しようとする。 |
| 理科 | 力だめし　［1時間］ | ・学んだ後にリトライ！<br>学習したことをもとにして，天気のことわざは当たるのか？」について考えさせ,自分の考えを説明させる。 | |

# ―音楽―

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。<br>・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解している。<br>・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を習得している。 | ・定期考査<br>・授業プリント<br>・実技テスト |
| 思考・判断・表現 | ・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。<br>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えられている。 | ・定期考査<br>・授業プリント<br>・実技テスト<br>・鑑賞感想 |
| 主体的に取り組む態度 | ・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。<br>・粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら学ぼうとしている。 | ・定期考査<br>・授業プリント<br>・授業への取り組み<br>・課題提出物への取り組み |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 音楽 | 新しい仲間とともに，明るい歌声を響かせよう。 | ◎斉唱「校歌」、合唱「Let's search for Tomorrow」「COSMOS」<br>〇歌詞の内容や曲想を感じ取り，拍の流れにのって合唱しよう。<br>【態】【思】【知】【技】<br><br>◎楽譜の使用法について説明し、著作権などの知的財産権を尊重する意識をもたせる。<br>◎合唱練習、器楽練習ではお互いに協力し合うことが大切だという意識をもたせるのはもちろんのこと、他人を中傷するような言動はしないよう、意識をもたせる。 | 【態】歌詞の内容や曲想に関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】斉唱と混声三部合唱のテクスチュアの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。<br>【知】【技】歌詞の内容や曲想を生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。 |
| 音楽 | 音楽用語の基礎知識 | ◎音名、音楽記号などの音楽用語<br>【態】【知】【技】 | 【態】音楽用語に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【知】【技】音楽用語の記入や意味の理解をし、表現活動に役立てようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 音楽 | パートの役割を理解し，曲想を生かして，表現を工夫しよう。 | ◎合唱「時の旅人」<br>〇曲想を感じ取り，パートの役割を理解して合唱しよう。<br>【態】【思】【知】【技】 | 【態】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】旋律の重なり方や伴奏のリズムの変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。<br>【知】【技】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。 |
| 音楽 | パイプオルガンの響きを味わおう。 | ◎フーガ　ト短調<br>〇パイプオルガンの特徴を理解し独特の音色を味わい、西洋音楽の響きを感じ取ろう。<br>【態】【思】【知】【技】 | 【態】パイプオルガンの特徴に関心をもち，独特の音色を味わいながら鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】パイプオルガンの特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受している。<br>【知】【技】知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して，解釈したり価値を考えたりし，根拠をもって批評するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 |
| 音楽 | まとめと確認テスト<br>１学期期末テスト | | |
| 音楽 | 仲間とともに，表情豊かに合唱しよう。 | ◎合唱「時の旅人」「クラス自由曲」<br>〇曲想を感じ取って，速度や強弱の変化を生かした表現を工夫しよう。<br>【態】【態】【思】【思】【知】【技】 | 【態】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【態】声部の役割や全体の響きに関心をもち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】旋律の重なり方や伴奏のリズムの変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。<br>【思】知覚・感受しながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。<br>【知】【技】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。 |
| 音楽 | オペラの特徴を理解して，その魅力を味わおう | ◎「アイーダ」から<br>〇オペラに親しみ，その音楽を味わいながら聴こう。<br>【態】【態】【思】【知】【技】 | 【態】声の音色，旋律，オーケストラと合唱のかかわりと曲想とのかかわりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【態】音楽の特徴と他の芸術との関連に関心をもち，鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】声の音色，旋律，オーケストラと合唱のかかわりを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受している。<br>【知】【技】知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解する，音楽の特徴を他の芸術と関連付けて理解するなどして，解釈したり価値を考えたりし，根拠をもって批評するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 音楽 | 詩と音楽とのかかわりを理解して，表現を工夫しよう | ◎心の歌「夏の思い出」「荒城の月」（共通教材）<br>〇情景を思い浮かべながら，言葉を大切にして歌おう。<br>【態】【態】【思】【思】【知】【技】【知】【技】 | 【態】歌詞の内容や曲想に関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【態】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】旋律の音の動きやフレーズ，強弱，伴奏を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。<br>【思】旋律の音の動きやフレーズ，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。<br>【知】【技】歌詞の内容や曲想を生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。<br>【知】【技】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。 |
| 音楽 | 音楽用語の基礎知識 | ◎反復記号、音楽記号などの音楽用語<br>【態】【知】【技】 | 【態】音楽用語に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【知】【技】音楽用語の記入や意味の理解をし、表現活動に役立てようとしている。 |
| 音楽 | まとめと確認テスト<br>2学期期末テスト | | |
| 音楽 | 箏曲の特徴を感じ取って，その魅力を味わおう。 | ◎箏曲「虫づくし」「姫松」「さくらさくら」「たのしいひなまつり」<br><br><br><br><br><br><br>〇箏の音色を楽しみながら演奏しよう。<br>【態】【思】【知】【技】 | 【態】箏の特徴（楽器の構造や奏法，音色や響き，よさ）に関心をもち，基礎的な奏法で演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br><br>【思】箏の音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、箏の特徴を捉えた音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。<br>【知】<br>【技】箏の特徴を捉えた音楽表現をするために必要な、基礎的な奏法、姿勢や身体の使い方などの技能を身に付けて演奏している。 |
| 音楽 | 歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう。 | ◎長唄「勧進帳」<br>〇声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、音楽のよさや美しさを味わって聴く。<br>【知】【思】【態】 | 【知】声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。<br>【思】音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。<br>【態】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 音楽 | 曲の構成を理解して，曲想を味わおう。 | ◎交響曲第5番 ハ短調<br>〇曲の構成に注目して曲想の変化を味わおう。<br>【態】【思】【知】【技】 | 【態】オーケストラの響き，動機や主題の反復や変化，旋律の組合せ方，ハ短調，ソナタ形式と曲想とのかかわりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】オーケストラの響き，動機や主題の反復や変化，旋律の組合せ方，ハ短調，ソナタ形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受している。<br>【知】【技】知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して，解釈したり価値を考えたりし，根拠をもって批評するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 |
| 音楽 | まとめと確認テスト<br>3学期学年末テスト | | |
| 音楽 | 仲間とともに，表情豊かに合唱しよう。 | ◎合唱「Let's search for Tomorrow」「COSMOS」「時の旅人」「クラス自由曲」「旅立ちの日に」「あなたへ」<br><br>〇仲間といっしょに，曲にふさわしい表現を工夫して合唱しよう。<br>【態】【思】【知】【技】 | 【態】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心をもち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。<br>【思】音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して曲にふさわしい音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。<br>【知】【技】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。 |

# ー美術ー

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。<br>・意図に応じて自分の表現方法を追及し、創造的に表している。 | ・定期考査<br>・作品 |
| 思考・判断・表現 | ・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きかけなどについて独創的・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 | ・定期考査<br>・作品<br>・鑑賞カード |
| 主体的に取り組む態度 | ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | ・作品<br>・振り返りシート<br>・授業態度 |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 美術 | 立体で描く・鉛筆で描く | ・自己紹介とデッサンの基礎情報と形の取り方（鑑賞）<br>・「形を見つめて」違う素材同士のデッサン（鉛筆描画）<br>・他者作品の鑑賞（鑑賞） | ・モチーフの造形的な視点について理解している。<br>・モチーフの形や構図を理解し、画材の特性を活用して素描技法を活用して創造的に表している 「知識および技能」<br>・モチーフの形を考え、 感じ取った特徴などを基に、どのように正確に描写できるのか考え、構図や構成を工夫し、創造的に表現する為に構想している。<br>・導入時のデッサンの技法や自分の作品だけでなく友達の表現の意図や創造的な工夫について見方や感じ方を深めている。<br>「思考・判断・表現」 ・モチーフの形や要素、工夫に興味を持ち、デッサンを制作する学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>「主体的に学習に取り組む態度」 |
| 美術 | 絵巻物の世界・浮世絵っておもし | ・マンガと日本画の歴史（鑑賞）<br>・オリジナルのワンシーンを描こう～日本美術から漫画に至るまで～（イラストレーション） ・他者作品の鑑賞（鑑賞） | ・オリジナルキャラクターを描くために人体の造形的な視点について理解している。<br>・オリジナルキャラクターを描くために人体の形や構図を理解し、画材の特性を活用して平面的な技法を活用して創造的に表している。「知識および技能」<br>・日本画やマンガにおける人体の構造を基にキャラクターの形を考え、 感じ取った特徴などを基に、どのように意図を描写できるのか考え、構図や構成を工夫し、創造的に表現する為に構想している。・導入時の日本画からマンガに至るまでの日本独特の技法や自分の作品だけでなく友達の表現の意図や創造的な工夫について見方や感じ方を深めている。「思考・判断・表現」□ ・モチーフの形や要素、工夫に興味を持ち、デッサンを制作する学習活動に主体的に取り組もうとしている。「主体的に取り組む態度」 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 美術 | ひと目で伝わるみんなのデザイン | ・ブランドロゴの歴史（鑑賞）<br>・「オリジナルロゴ（イラストレーション）」<br>・他者作品の鑑賞　（鑑賞） | ・オリジナルのロゴを製作するにあたり、導入時に身近なブランドロゴの造形的な視点について理解している。<br>・モチーフの形や構図を理解し、画材の特性をモチーフの意図に応じて、活用して創造的に表すことができている<br>「知識および技能」<br>・オリジナルロゴの伝える目的を考え、伝・える相手や内容などを基に、ロゴデザインを生み出し、美しさとの調和を、創造的に表現する為の構想を練ることができている。<br>・導入時のロゴデザインの手法や自分の作品だけでなく友達の表現の意図や創造的な工夫について見方や感じ方を深めている。<br>「思考・判断・表現力」□<br>・デザインにおけるイラストレーションの創造活動に取り組み、 目的や機能美、美しさを感じ取り、探究心を持って表現や鑑賞の学習活動に主体的に取り組む。「学びに向かう力、人間性等」 |
| 美術 | 瞬間の美しさを形に | ・彫刻（立体造形）の鑑賞<br>・オリジナルキーホルダー（彫刻）<br>・他者作品の鑑賞（鑑賞） | ・彫刻（立体造形）の造形的な視点について理解している。<br>・彫刻（立体造形）の形や構図を理解し、画材の特性を活用して彫刻（立体造形）技法を活用して創造的に表している「知識および技能」<br>・オリジナルキーホルダーの形を考え、 感じ取った特徴などを基に、どのように正確に造形できるのか考え、構図や構成を工夫し、創造的に表現する為に構想している。<br>・導入時の彫刻（立体造形）の技法や自分の作品だけでなく友達の表現の意図や創造的な工夫について見方や感じ方を深めている。「思考・判断・表現」<br>・彫刻（立体造形）の形や要素、工夫に興味を持ち、オリジナルキーホルダーを制作する学習活動に主体的に取り組もうとしている。<br>「主体的に取り組む態度」 |
| 美術 | 光に気持ちを込めて | ・印象主義の歴史（鑑賞）<br>・印象主義を基に描く点描画（点描画）<br>・他者作品の鑑賞（鑑賞） | ・モチーフの光の印象、造形的な視点について理解している。<br>・モチーフの形や構図を理解し、画材の特性を活用して点描法を活用して創造的に表している「知識および技能」<br>・目の前にあるモチーフを点描で描くことを考え、 感じ取った特徴などを基に、どのように正確に描写できるのか考え、構図や構成を工夫し、創造的に表現する為の構想を練っている。<br>・導入時の印象派・点描法や自分の作品だけでなく友達の表現の意図や創造的な工夫について見方や感じ方を深めている。<br>「思考・判断・表現力」□　・光の印象を点描する創造活動に取り組み、 造形的な良さや美しさ、光の印象を感じ取り、探究心を持って表現や鑑賞の学習活動に主体的に取り組む。<br>「主体的に取り組む態度」 |

# ー保健体育ー

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | それぞれの運動や健康について理解する。<br>ルールやマナー、安全について理解する。<br>単元ごとに設定された実技テストを実施し到達度を確かめる。 | 定期考査、各単元の実技テスト、普段の授業の取り組みの様子 |
| 思考・判断・表現 | 自分の課題や目標に応じて、工夫して活動したことを学習カードにまとめる。<br>動きのポイントなどを参考に、仲間の課題や出来栄えを伝える。<br>仲間と協力する場面で、自分なりの関わり方を見つける。 | 学習カードの記述内容、定期考査、普段の授業の取り組みの様子 |
| 主体的に取り組む態度 | 学習に積極的に取り組む。<br>フェアプレイを守る。<br>作戦などの話し合いに参加する。<br>練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助する。<br>安全に行う。 | 定期考査、普段の授業の取り組みの様子、学習カードの記述内容 |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 体育 | 陸上競技 | 短距離走・リレー | 短距離走やリレーにおいて用いられる技術の名称を理解し、自己の最大スピードを高めたり、バトンパスのタイミングを合わせたりして、個人やチームで競争し楽しさや喜びを味わうことができる。（知識・技能）<br>提示された動きのポイントやつまずきを参考に、自己や仲間の課題に応じて動きの習得に適した練習方法を見つけたり伝えたりすることができる。（思考・判断・表現）<br>短距離走・リレーの学習に積極的に取り組むとともに、ルールやマナーを守り勝敗や一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊走る前の準備体操やウォーミングアップを入念に行い、ケガの防止に努める。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 体育 | 球技（ベースボール型） | ソフトボール | ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、ルールを理解するとともに、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防することができる。（知識・技能）<br>提示された動きや練習方法から、自己やチームの課題に応じて練習方法を選択したり、仲間同士での体力や技能の程度を踏まえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームを行う方法、作戦を見つけ仲間に伝えている。（思考・判断・表現）<br>ソフトボールの学習に積極的に取り組むとともに、作戦などの話し合いに参加しようとし、仲間同士で助言をしたり仲間の学習を援助したりすることができる。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊バットの扱い方に注意する。バッティング練習の時には周りを確認してから行う。 |
| 体育 | 水泳 | クロール・平泳ぎ | 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解し、それぞれの泳法を身につけるために、泳法に応じた手のかきや足の蹴りと呼吸動作を合わせた一連の動きができる。（知識・技能）<br>提供された練習方法から、自己の課題に応じて泳法の習得に適した練習方法を選択するとともに、仲間の体力や技能の程度を踏まえて、仲間とともに楽しむための練習や競争方法を見つけ、仲間に伝えている。（思考・判断・表現）<br>ルールやマナーを守り水泳の学習に積極的に取り組むとともに、水の安全に関する事故防止の心得を遵守するなど、健康・安全に留意している。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊水慣れをしっかり行う。バディを組ませて安全確認をする。準備体操を入念に行う。 |
| 体育 | 陸上競技 | 走り幅跳び | 走り幅跳びの特性、技術の名称や行い方を理解し、自己に適した助走スピードで踏み切りに繋げ、空間動作からの流れの中で着地することができる。（知識・技能）<br>走り幅跳びの特性を踏まえて、動きなどの改善についてのポイントを発見したり、仲間の動きを見て自己が思考し判断したことを、他者に分かりやすく伝えたりすることができる。（思考・判断・表現）<br>安全に留意し走り幅跳びの学習に積極的に取り組むとともに、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊砂場の整地を行う。合図をしてからスタートする。 |
| 体育 | 武道 | 柔道 | 柔道の特性や成り立ち、技を身につけるための技術的なポイントを理解し、相手の動きに応じた基本動作や技を用いて、投げたり抑えたりするなどの簡易的な攻防ができる。（知識・技能）<br>抑え込み技や投げ技を通して、提示された動きのポイントや練習方法から、自己の課題に応じた練習を選択することができる。また、体力や技能の程度を踏まえて仲間の出来映えを伝えたり楽しんだりすることができる。（思考・判断・表現）<br>柔道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。また、ルールを守り健康や安全に配慮して取り組んでいる。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊受け身の練習をしっかり行い、頭を打つことがないようにする。投げ技は周りとの間隔を十分にとる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 体育 | 球技（ネット型） | バレーボール | バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称を理解し、味方が操作しやすい位置に出してボールをつなぐことや、定位置に戻る動きができる。（知識・技能）<br>提示された動きのポイントやつまずきを参考に自己や仲間の課題を発見するとともに、チームの関わり方を見つけることができる（思考・判断・表現）<br>バレーボールの学習に積極的に取り組もうとし、マナーを守り相手のプレーを認め、フェアなプレイを守ろうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊練習場所やペアでの向きを指示をする。突き指がないようにボール慣れをしっかり行う。 |
| 体育 | 器械運動 | 跳び箱運動 | 技ができる楽しさや喜びを味わい、跳び箱運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方を理解するとともに、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うことができる。（知識・技能）<br>技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。（思考・判断・表現）<br>積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとすること、仲間の学習を援助しようとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。用具や練習場所など安全に留意して運動を行う。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊馬跳びを行い慣れさせる。うさぎ跳びを行い着地の練習、体を起こす練習をする。準備・片付けは複数で行う。助走の距離を短めにする。 |
| 体育 | ダンス | 創作ダンス | ダンスの特性や表現の仕方を理解し、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わうとともに、創作ダンスを通して自己を表現したり変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。（知識・技能）<br>学習した踊りのポイントや安全上の留意点を参考に課題を発見したり、仲間と話し合う場面でグループへの関わり方を見つけたりすることができる。（思考・判断・表現）<br>ダンスの学習に積極的に取り組むとともに、仲間の手助けをしたり仲間の学習を援助しようとすることができる。また、簡単な作品創作などについての話し合いに参加しようとすることができる。（主体的に学習に取り組む態度） |
| 体育 | 球技（ゴール型） | バスケットボール | バスケットボールを通して勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、成り立ちや特性、技術の名称や行い方を理解し、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができる。また、シュートやパス、ドリブルなどのボール操作を通して、空間に走りこむ動きによってゴール前での攻防ができる。（知識・技能）<br>ボール操作やボールを持たないときの動き及び攻防などの改善についてのポイントを発見したり、仲間との関わり方、安全上の留意点などを発見した課題を合理的に解決できるよう知識を活用したり、応用したりして他者に分かりやすく伝えることができる。（思考・判断・表現）<br>バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、仲間を援助しようとすることができる。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊突き指防止のためボールコントロールを行う。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 体育 | 球技（ネット型） | バドミントン | バドミントンを通して、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、バドミントンの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解し、用具の操作や定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。（知識・技能）<br>攻防などの自己の課題を発見しその課題に応じた練習方法を選ぶことができる。また、仲間と協力する場面では分担した役割に応じた活動の仕方を見つけ、仲間とともに楽しむための練習やゲームを行う方法を選択し、相手に伝えることができる。（思考・判断・表現）<br>バドミントンに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、一人一人の違いに応じたプレイを認めようとすること、ルールを守り健康や安全に配慮することができる。（主体的に学習に取り組む態度）<br>＊ラケットの扱い方に注意をする。 |
| 体育 | 体つくり運動 | 体ほぐし運動 | 手軽な運動を行い、心と体との関係や心身の状態に気付き、仲間と積極的に関わり合うことを通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。（知識・技能）<br>体の動きを高めるために自己の課題に応じた運動を選択し、提示された参加の仕方に当てはめ、仲間との関わり方を見つけたり仲間とともに楽しむために自己の考えを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現）<br>体つくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとすること、話し合いに参加しようとすること、健康・安全に配慮することができる。（主体的に学習に取り組む態度） |
| 体育 | 体つくり運動 | からの動きを高める運動 | ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動を行うとともに、それらを組み合わせることを通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。（知識・技能）<br>体の動きを高めるために自己の課題に応じた運動を選択し、提示された参加の仕方に当てはめ、仲間との関わり方を見つけたり仲間とともに楽しむために自己の考えを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現）<br>体つくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとすること、話し合いに参加しようとすること、健康・安全に配慮することができる。（主体的に学習に取り組む態度） |
| 体育 | 体育理論 | 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 | 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解するとともに、運動やスポーツは、身体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果や自信の獲得、ストレスの解消などの心理的効果及びルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることも理解できる。（知識・技能）<br>運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、自己の課題を発見しより良い解決に向けて思考し、判断するとともに、他者に伝えることができる。（思考・判断・表現）<br>運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての学習に積極的に取り組んでいる。（主体的に学習に取り組む態度） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 保健 | 保健 | 傷害の防止 | 交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因、環境要因及びそれらの相互の関わりによって発生すること、人的要因は、人間の心身の状態や行動の仕方について、環境要因としては、生活環境における施設・設備の状態や気象条件などについて理解できるようにする。（知識・技能）<br>傷害の防止に関わる事象や情報を基に課題を発見し、自他の危険の予測を基に、危険を回避したり、傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、それらを伝え合うことができる（思考・判断・表現）<br>傷害の防止について関心をもち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し粘り強く学習に取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度） |
| 保健 | 保健 | 健康な生活と疾病の予防 | 生活習慣病は、日常の生活習慣が要因となって起こる疾病であり、適切な対策を講ずることにより予防できることを理解できるようにする。生活習慣病を予防するには、適度な運動を定期的に行うこと、毎日の食事における量や頻度、栄養素のバランスを整えることなどの生活習慣を身につけることが有効であることを理解できるようにする。（知識・技能）<br>健康な生活と疾病の予防及び喫煙、飲酒、薬物乱用と健康に関わる事象や情報を基に課題を発見し、疾病にかかるリスクを軽減したり、生活の質を高めたりする視点から解決を目指して適切な方法を選択し、それらを伝え合うことができるようにする。（思考・判断・表現）<br>健康な生活と生活習慣病などの予防及び喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について関心をもち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し、自他の健康の保持増進や回復についての学習に粘り強く取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度） |
| | | | |

# ー技術ー

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・学習内容と実際の作業が結びついて理解されているか.<br>・授業などの学習で得た知識を作業の中で安全に効率よく使えているか。 | ・授業内の課題、定期考査。<br>・授業内の取り組みの様子 |
| 思考・判断・表現 | ・作業に対する想像力が合理的発想に結び付けられるか。 | ・定期考査、授業内の課題 |
| 主体的に取り組む態度 | ・指導者の指示や指導をキチンと理解しようとしている。<br>・安全と危険をキチンと認識して作業に取り組んでいる。<br>・自分だけでなく周囲の環境にも配慮した学習ができる。 | ・授業内の取り組む様子。<br>・課題に対する内容と提出。<br>・定期考査 |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎エネルギー変換について知ろう<br>〇エネルギー変換について調べる。<br>〇エネルギー変換効率について調べる。<br>【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 | 【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】<br>社会で利用されている機器等における，エネルギーの変換，制御，利用についての知識を身に付けている。<br>機器の構造や電気回路，各部の働きについての知識を身に付けている。<br>機器の点検すべき箇所を見つけ，保守点検と事故の防止ができる。<br>漏電，感電，過熱及び短絡による事故を防止できる。<br>機器の定期点検の必要性についての知識を身に付けている。<br>電気機器の定格表示や安全に関する表示の意味及び許容電流の遵守等，適切な使用方法についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎電気を作る仕組みを知ろう<br>〇さまざまな発電方式の特徴と課題について調べる。通信に関わる利便性。高尾山頂の通信アンテナ<br>【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 | 【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】<br>社会で利用されている機器等における，エネルギーの変換，制御，利用についての知識を身に付けている。<br>機器の構造や電気回路，各部の働きについての知識を身に付けている。<br>機器の点検すべき箇所を見つけ，保守点検と事故の防止ができる。<br>漏電，感電，過熱及び短絡による事故を防止できる。<br>機器の定期点検の必要性についての知識を身に付けている。<br>電気機器の定格表示や安全に関する表示の意味及び許容電流の遵守等，適切な使用方法についての知識を身に付けている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎電気を供給する仕組みを知ろう<br>〇電源の種類と特徴を調べる。<br>〇送電の方法を調べる。<br>【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>社会で利用されている機器等における，エネルギーの変換，制御，利用についての知識を身に付けている。<br>機器の構造や電気回路，各部の働きについての知識を身に付けている。<br>機器の点検すべき箇所を見つけ，保守点検と事故の防止ができる。<br>漏電，感電，過熱及び短絡による事故を防止できる。<br>機器の定期点検の必要性についての知識を身に付けている。<br>電気機器の定格表示や安全に関する表示の意味及び許容電流の遵守等，適切な使用方法についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎電気回路について考えよう<br>〇電気エネルギーを利用する仕組みを調べる。<br>〇電気エネルギーを，光，運動，熱などのエネルギーに変換する仕組みを調べる。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】 | 【知識・技能】社会で利用されている機器等における，エネルギーの変換，制御，利用についての知識を身に付けている。<br>【知識・技能】機器の構造や電気回路，各部の働きについての知識を身に付けている。<br>【知識・技能】機器の点検すべき箇所を見つけ，保守点検と事故の防止ができる。<br>【知識・技能】漏電，感電，過熱及び短絡による事故を防止できる。<br>【知識・技能】機器の定期点検の必要性についての知識を身に付けている。<br>【知識・技能】電気機器の定格表示や安全に関する表示の意味及び許容電流の遵守等，適切な使用方法についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎電気機器を安全に使用しよう<br>〇電気による事故の原因を調べ，防止する方法を調べる。【安全】<br>〇機器の異常や不ぐあいの状況を説明する。 【安全】【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】<br>社会で利用されている機器等における，エネルギーの変換，制御，利用についての知識を身に付けている。<br>機器の構造や電気回路，各部の働きについての知識を身に付けている。<br>【知識・技能】機器の点検すべき箇所を見つけ，保守点検と事故の防止ができる。<br>漏電，感電，過熱及び短絡による事故を防止できる。<br>機器の定期点検の必要性についての知識を身に付けている。<br>電気機器の定格表示や安全に関する表示の意味及び許容電流の遵守等，適切な使用方法についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | 製作品の設計・製作 | ◎エネルギー変換を利用した製作品を作ろう（防災ラジオ・ライト）<br>〇製作品の設計や製作の手順に沿って，設計要素を検討し，エネルギー変換を利用した製作品の設計をする。<br>〇部品を適切に調整しながら組み立て，製作品を製作する。【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】<br><br>正しい機器の操作や作業環境の整備等について留意するとともに、作業に適した服装であり必要に応じて防護眼鏡・防塵マスクの着用に務める。作業後は手洗いなどにより衛生環境にも配慮する。 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>省エネルギーや使用者の安全などに配慮して設計・製作しようとしている。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>新しい発想を生み出し活用しようとしている。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>製作品の使用目的や使用条件を明確にし，社会的，環境的及び経済的側面などから設計要素を比較・検討した上で，製作品に適したエネルギーの変換方法や力の伝達の仕組み，構造や電気回路などを決定している。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>設計に基づき，安全を踏まえた製作品の組み立て・調整や，電気回路の配線ができる。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>組み立てや調整に必要な工具や機器の適切な使用方法についての知識を身に付けている。<br>器具の使用に際しては安全に配慮しハンダ接合作業では器具先の場所に留意してヤケドなどに十分注意っせる。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎エネルギーの変換と利用<br>〇機械の運動を伝える仕組みを調べる。<br>〇機械に共通に使われている部品を調べる。【思考・判断・表現】 | 【知識・技能】力や運動を伝達する仕組みの特徴や共通部品についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎回転運動を伝える仕組みを知ろう<br>〇回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を調べる。<br>〇回転速度と回転力の関係を調べる。【知識・技能】 | 【知識・技能】力や運動を伝達する仕組みの特徴や共通部品についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎往復運動の仕組みを知ろう<br>〇往復運動を伝えるリンク装置やカム装置の仕組みを調べる。 | 【知識・技能】力や運動を伝達する仕組みの特徴や共通部品についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | エネルギーの変換と利用 | ◎機械の保守点検をしよう<br>〇機械を安全に利用するために保守点検が必要であることを調べる。【安全】<br>〇身近な機械の保守点検をする。【知識・技能】【思考・判断・表現】 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>機器の点検すべき箇所を見つけ，保守点検と事故の防止ができる。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>機器の定期点検の必要性についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | エネルギー変換に関する技術の評価・活用 | ◎エネルギー変換に関する技術を未来に生かそう<br>〇エネルギー変換に関する技術について，環境的，経済的，社会的側面から評価する。【環境】<br>〇エネルギー変換に関する技術について，自分なりの活用方法を考える。【倫理観】【言語活動】【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】<br>エネルギー変換に関する技術の課題を進んで見つけ，社会的，環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに，適切な解決策を示そうとしている。<br>エネルギー変換に関する技術の課題を明確にし，社会的，環境的及び経済的側面などから比較・検討するとともに，適切な解決策を見いだしている。<br>エネルギー変換に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 技術 | プログラムによる計測・制御 | ◎章の導入（自動化の技術） | 【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>計測・制御システムにおける構成や，その中でのプログラムによる情報の処理についての知識を身に付けている。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】<br>計測・制御システムにおけるインタフェースの必要性についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | プログラムによる計測・制御 | ◎プログラムの役割について考えよう<br>〇プログラムやプログラム言語とは何かを調べる。<br>〇プログラムを作るための基本的な情報処理の手順を考える。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 | 【主体的に学習に取り組む態度】利用者への影響などを考え，プログラムを作成しようとしている。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>情報処理の手順についての知識を身に付けている。 |
| 技術 | 情活（基礎的なセキュリティ対策がたてられる） | ・送信側と受信側のプログラムについてそれぞれ考えさせる。<br>個人で考えたプログラムをグループで検討し、適切なプログラムを考えさせる。 | 【主体的に学習に取り組む態度】<br>（ワークシート）<br>・メッセージアプリのプログラム がどのように作成されているのかに興味・関心を持ち、フローチャートを作成しようとしている。 |
| 技術 | メッセージアプリのプログラムを検討する。 | ・プログラミングソフト(scratch)を活用し、グループでコミュニケーションアプリを作成させる。<br>・グループ内で送信側担当と受信側担当の役割分担を行い、それぞれの担当のプログラムを作成させる。アプリケーション(scrmble)を活用して送受信をさせる。 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>（scratchファイル）<br>・制作中のプログラムの手順について検討し、修正を加えている。<br>【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>（scratchファイル）<br>・動作の確認及びデバックを行い、適切なプログラムを制作している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 技術 | メッセージアプリのプログラムを検討する。 | ・制御機のプログラムについて送信側、受信側とそれぞれを考えさせる。<br>・制御機を実際に動作させる。<br>・マイコンボード(arduino)を活用し、プログラミングソフトで作成したプログラムで制御機が動くようにする。 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>(ワークシート)<br>・遠隔操作プログラムがどのように作成されているのかに興味・関心を持ち、フローチャートを作成しようとしている。 |
| 技術 | 遠隔操作プログラムについて検討する。 | ・グループ内で送信側担当と受信側担当の役割分担を行い、それぞれの担当のプログラムを作成させる。<br>・制御機を実際に動作させる。<br>・プログラミングソフト(scratch)を活用し、グループで遠隔操作プログラムを作成させる。 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】<br>(scratchファイル)<br>・動作の確認及びデバックを行い、適切なプログラムを制作している。 |
| 技術 | 遠隔操作プログラムを再作成する。 | ・ネットワークを利用した情報のやり取りに必要なもの(IPアドレスなど)について理解させる。 | 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】<br>(ワークシート)<br>・情報通信ネットワークの構成と情報を利用するための基本的な仕組みを理解している。 |
| 技術 | 情報通信ネットワークの構成と仕組みについて知る。 | | |
| 技術 | 生活や社会を支える<br>生物育成<br>の技術 | ・身の回りの生物育成の技術<br>・作物の育成環境を調節する技術<br>・作物の成長を管理する技術<br>・動物を育てる技術<br>・水産生物を育てる技術<br>・生物育成の技術の問題解決の工夫 | ・身の回りの食育環境からその素材である生物に考えが及び、そこからさらに生物を育成する意義にまで考えを及ばせられるように指導。・さまざまな生物とその育成に関する技術と工夫について考えられる・現在の日本の事情から生物育成に関する課題を考えられるか。 |
| 技術 | 生物育成の技術による問題解決 | ・問題の発見と課題の設定<br>・解決の構想　育成計画<br>・成長段階に合わせた育成<br>・問題解決の評価、改善・修正 | ・自己が育成した課題も含めて育成そのもの課題を考えられるか。 ・現在の日本の事情から生物育成に関する課題を考えられるか。 |
| 技術 | 社会の<br>発展と<br>生物育成の技術 | 生物育成の技術の最適化<br>・これからの生物育成の技術 | ・未来の事情を想像して生物育成の進化する理想像を考えられるか ・領域内だけの狭義な未来像ではなく社会全体を俯瞰して考えられるか。 |
| | | | |

# ―家庭―

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | 生活に必要な知識を身に付けることができているか。<br>身に付けた知識を生活で実践できるように技能を身に付けているか。 | 定期考査、授業内課題、授業内プリント、課題、提出物 |
| 思考・判断・表現 | 学んだ知識を基に、生活をより良くするための工夫について考えることができているか。 | 定期考査、授業内課題、授業内プリント、課題、提出物 |
| 主体的に取り組む態度 | 安全に気を付けて授業に取り組むことができているか。<br>生活をより良くするために主体的に考えることができているか。 | 授業内課題、授業内プリント、課題、授業への取り組み |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 家庭 | 衣服の役割 | 衣服の社会生活上の働きについて理解する。 | 【知識・技能】<br>衣服と社会生活との関わりについて理解している。<br>目的に応じた着用について理解している。 |
| 家庭 | 私らしさとT.P.O.−着方の工夫 | 目的に応じた着方を踏まえ、自分らしい着方を工夫する。 | 【知識・技能】個性を生かす着用について理解している。<br>【思考・判断・表現】自分らしい着方について考え、工夫している。 |
| 家庭 | 日本の衣服の文化 | 日本の衣服の文化を理解し、継承する大切さに気付く。<br>和服と洋服の構成の違いについて理解する。 | 【知識・技能】衣服と社会生活との関わりについて理解している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】衣服と社会生活との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 |
| 家庭 | 衣服の手入れ①-衣服の補修- | 衣服の材料や状態に応じた手入れ（補修）について理解する。 | 【知識・技能】衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ（補修）について理解しているとともに適切にできる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ（補修）について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 |
| 家庭 | 衣服の手入れ②-衣服の洗濯と保管- | 衣服の材料や状態に応じた手入れ（洗濯・保管）について理解する。 | 【知識・技能】衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ（洗濯と保管）について理解しているとともに適切にできる。 |
| 家庭 | 衣服計画と必要な衣服の選択 | 既製服の選択と購入のために必要な情報について理解する。<br>目的に応じた購入方法を考え、表示を読み取って適切に選択する。 | 【知識・技能】衣服の計画的な活用の必要性について理解している。<br>衣服の適切な選択について理解している。 |
| 家庭 | 作って楽しい布作品 | 製作に応じた材料や縫い方、用具の安全な取り扱い方について理解する。 | 【知識・技能】製作する物に適した材料や縫い方について理解している。<br>用具の安全な取り扱いについて理解している。 |
| 家庭 | 持続可能な衣生活を目指して | 持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法を考え、工夫する。 | 【知識・技能】持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】より良い衣生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための布を用いた製作について実践しようとしようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 家庭 | 消費者としての自覚 | 自分や家族の消費生活を振り返り、多くの消費行動に気付く。<br>契約について理解し、消費者としての自覚を持つ。 | 【知識・技能】売買契約の仕組みについて理解している。<br>【思考・判断・表現】物資・サービスの選択と購入、自立した消費者としての消費行動について、問題を見出して課題を設定している。 |
| 家庭 | 購入方法と支払い方法 | 主な購入方法と支払い方法について理解する。<br>購入方法と支払い方法の特徴を考え、状況に応じて判断する。 | 【知識・技能】<br>購入方法の特徴を理解している。<br>支払い方法の特徴を理解している。 |
| 家庭 | バランス良く計画的な金銭管理 | 計画的な金銭管理の必要性を理解する。<br>自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫する。 | 【知識・技能】計画的な金銭管理の必要性について理解している。<br>売買契約（三者間契約）の仕組みについて理解している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】計画的な金銭管理の必要性について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 |
| 家庭 | 消費者トラブルとその対策 | 消費者トラブルの事例とその対策法について理解する。<br>消費者トラブルを未然に防いだり解決する方法を考え、工夫する。 | 【知識・技能】<br>消費者被害の背景とその対応について理解している |
| 家庭 | 何を考えて決めますか-意思決定のプロセス- | 商品の選択と購入の手順について理解する。<br>商品の選択と購入に必要な情報を集め、購入計画を立てて適切に選択する。 | 【知識・技能】<br>物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 |
| 家庭 | 消費者としてできること-権利と責任- | 消費者のの権利と責任について理解する。<br>自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫する。 | 【知識・技能】消費者の基本的な権利と責任について理解している。<br>【思考・判断・表現】自立した消費者としての責任ある消費行動について考え、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】自立した消費者としての責任ある消費行動について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 |
| 家庭 | 省エネルギーと持続可能な社会 | 自分や家族の消費行動が環境に与える影響を理解する。<br>エネルギー消費を減らす方法を考え、消費生活を工夫する。 | 【知識・技能】自分や家族の消費行動が環境や社会に及ぼす影響について理解している。<br>【思考・判断・表現】自立した消費者として責任ある消費行動について考え、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】自立した消費者として責任ある消費行動について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 |
| 家庭 | 持続可能な消費生活を目指して | 持続可能な消費生活を目指すうえでの課題とその解決方法を考え、消費生活を工夫する。 | 【思考・判断・表現】持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】より良い消費生活の実現に向けて、自立した消費者としての責任ある消費行動について実践しようとしている。 |
| 家庭 | 日常食の調理 | 安全や衛生、食品の性質、調理の技能等を踏まえ、工夫して調理を計画する。<br>計画に沿って、適切に調理する。 | 【知識・技能】・食品の調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。<br>・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。<br>【思考・判断・表現】日常の1食分の調理について問題を見出して課題を設定し、実践に向けた計画を考え、工夫している。 |

# ―英語―

評価の観点と評価方法

| 評価の観点及びその趣旨 | | 評価方法 |
|---|---|---|
| 知識・技能 | ・休み明けテスト、単元テスト、定期考査において、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、４技能による実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができている。 | ・定期考査<br>・単元テスト<br>・スペリングコンテスト（休み明けテスト） |
| 思考・判断・表現 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現することができる。<br>・パフォーマンステストにおいて、対話や発表の場面で、すすんで表現したり、工夫をしたりして伝え合おうとすることができる。<br>・スピーチ原稿など、表現を工夫し、内容を仕上げることができる。 | ・定期考査<br>・単元テスト<br>・パフォーマンステスト（スピーチ、会話テスト） |
| 主体的に取り組む態度 | ・課題プリントやワークなどに丁寧に取り組み、自分自身で考えながら創意工夫して提出することができる。<br>・毎時間、レッスンごとの振り返りを行い、自分の学びを調整することができる。<br>・授業に主体的に取り組み、学ぼうとする姿勢が見られる。 | ・課題、提出物（ワーク等の取り組み状況）<br>・振り返りシート<br>・授業内評価 |

| 授業細目 | 単元 | 学習活動 | 評価規準 |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 1 Meet New Friends | バスケットボールの新入部員<br>Scene 1-2<br>□ [復習]助動詞will<br>♪ 違うつづりで同じ音(/f/)<br>◆ 今年度行われる予定の学校行事について伝える。 | 【知識】<br>助動詞willの特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】<br>(R) 助動詞willなどを活用して、放課後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(W) 学校行事について、助動詞willなどを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 1 Meet New Friends | Scene 3<br>□ [復習]be going to ...<br>♪ 母音(o)<br>◆ 週末の予定について伝える。 | 【知識】<br>be going to ...の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】<br>(R) be going to ...などを活用して、週末の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(SP) 週末の予定について、be going to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 1 Meet New Friends | Goal Activity<br>1年生のときに体験したことを教えて！<br>◆ 1年生のときに経験した学校行事などを紹介する | 【思考・判断・表現】<br>(SP) 新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SP) 新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 |
| 英語 | Lesson 1 Meet New Friends | Language Focus 1<br>時制の復習 | |
| 英語 | Lesson 1 Meet New Friends | Take Action! Listen 1<br>空港のアナウンス<br>◆ 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉える。<br>♪ 強勢（文）<br>▲ 社会、生活<br>◇ 報告する、命令する、説明する | 【思考・判断・表現】<br>(L) 航空券に記載されている便に乗るために、（場所や時刻に着目し、）空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(L) 航空券に記載されている便に乗るために、（場所や時刻に着目し、）空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 1 Meet New Friends | Take Action! Read 1<br>博物館のイベント案内<br>◆ 博物館のイベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。<br>▲ 社会、生活<br>◇ 提案する | 【思考・判断・表現】<br>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、（できることや時間に着目し、）イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、（できることや時間に着目し、）イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Part 1　ブラウン先生のお気に入りの本<br>☐ 接続詞when, if<br>♪ 重なった子音字（ch）<br>◆ 小さいときに好きだった本について伝える。 | 【知識】<br>接続詞whenやifを用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(L) 接続詞whenやifなどを活用して、行事で使う持ち物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(W) どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞whenやifなどを用いて、事実や自分の気持ちなどを書く技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Part 2 『ピーターラビットのおはなし』を読んで<br>☐ 接続詞that<br>♪ 重なった子音字（th）<br>◆ 好きな作家や漫画家について伝える。 | 【知識】<br>接続詞thatを用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(L) 接続詞thatなどを活用して、おすすめの本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(SP) 好きな作家や漫画家について、接続詞thatなどを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Part 3　貸してくれる？<br>☐ 〈be sure that …〉 | 【知識】<br>〈be sure that …〉を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(R) 〈be sure that …〉などを活用して、見たことがある映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(W) 見たことがある映画について、〈be sure that …〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Small Talk Plus<br>“What is your favorite book?”<br>◆ トークテーマについて話す。 | 【思考・判断・表現】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 |
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Goal Activity<br>おすすめの日本語の本を教えて！<br>◆ 新しいALTの先生に、日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介する。 | 【思考・判断・表現】<br>(W) 日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(W) 日本語の勉強に役立ちそうな本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。 |
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Language Focus 2<br>接続詞 | |
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Take Action! Listen 2<br>コンサートのお知らせ<br>◆ チャリティーコンサートの案内を聞いて、要点を捉える。<br>♪ 音変化（同化・結合）<br>▲ 社会、生活<br>◇ 説明する、招待する、意見を言う | 【思考・判断・表現】<br>(L) イベントに参加するかどうかを決めるために、（目的や活動内容に着目し、）イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(L) イベントに参加するかどうかを決めるために、目的や活動内容に着目し、）イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 2 Fun with Books | Take Action! Talk 1<br>買い物<br>◆ 店で買い物をする。／要望に合わせて提案する。<br>▲ 社会、生活、買い物<br>◇提案する、要望する | 【知識】<br>「提案する」「要望する」表現の意味や働きを理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>(SI) [A] 買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。<br>[B] 買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、自分の好みや要望について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えた |
| 英語 | Lesson 3 My Dream | Part 1<br>もうすぐ職場体験だけど…<br>☐ to不定詞（名詞用法）<br>♪ 音変化（結合）<br>◆ 職場体験で行きたい場所について伝える。 | 【知識】<br>to不定詞（名詞用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】<br>(L) to不定詞（名詞用法）などを活用して、職場体験について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(R) to不定詞（名詞用法）などを活用して、職場体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 3 My Dream | Part 2<br>パン店での職場体験<br>☐ to不定詞（副詞用法・形容詞用法）<br>♪ 強勢（語）<br>◆ 食べ残しなどを減らすためにしていることについて伝える。 | 【知識】<br>to不定詞（副詞用法・形容詞用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】(W) 特定の行動について、to不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。<br>(W) 食べ残しを減らすためにできることについて、to不定詞（副詞用法・形容詞用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 3 My Dream | Part 3<br>厨房に入るときのルール<br>□ must ... / must not … | 【知識】<br>must ... / must not ...の意味や働きを理解している。<br>【技能】<br>(R) must ... / must not ...などを活用して、ルールについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(SI) ルールについて、must ... / must not ...などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 3 My Dream | Small Talk Plus<br>“What do you want to do in the future?”<br>◆ トークテーマについて話す。 | 【思考・判断・表現】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 |
| 英語 | Lesson 3 My Dream | Goal Activity<br>『捨てないパン屋』ができるまで<br>◆『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を | |
| 英語 | Lesson 3 My Dream | Language Focus 3<br>to＋動詞の原形［to不定詞］、must | 【思考・判断・表現】<br>(R) 経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) 経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 3 My Dream | Take Action! Listen 3<br>ボイスメッセージ<br>◆ ボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉える。<br>♪ 音変化(脱落)<br>▲ 社会、生活、電話<br>◇ 説明する、意見を言う | 【思考・判断・表現】<br>(L) プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(L) プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。 |
| 英語 | Project 1　スピーチ[ My Dream ] | スピーチ「My Dream」<br>◆ 将来したいことや、夢についてスピーチする。 | 【思考・判断・表現】<br>(SP) スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SP) スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 |
| 英語 | Reading Lesson 1 | The Tale of Peter Rabbit<br>◆ 物語を読んで、概要を捉える。 | 【思考・判断・表現】<br>(R) 物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、)ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) 物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、)ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Part 1<br>プレゼンテーションの準備<br>☐ There is [are] ....<br>♪ 母音＋r<br>◆ いつも、どのようにして飲み水を手に入れているか伝える。 | 【知識】<br>There is [are] ....を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(L) There is [are] ....などを活用して、町にある店や施設について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(SP) 町にある店や施設について、There is [are] ....などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Part 2<br>花とディヌーのプレゼンテーション<br>☐ 動名詞<br>♪ 子音結合<br>◆ 私たちの生活になくてはならないものについて伝える。 | 【知識】<br>動名詞の意味や働きを理解している。<br>【技能】<br>(W) 趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。<br>(W) 私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Part 3<br>準備を終えなければなりません<br>☐ have to .... / don't have to … | 【知識】<br>have to .... / don't have to ...の意味や働きを理解している。<br>【技能】<br>(R) have to .... / don't have to ...などを活用して、発表の準備について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(SI) しなければならないこと(しなくてもよいこと)について、have to .... / don't have to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Small Talk Plus<br>"What do you do to save the earth?"<br>◆ トークテーマについて話す。 | 【思考・判断・表現】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 |
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Goal Activity<br>身の回りにはどんな環境問題がある？<br>◆ 身近な環境問題について、問題点と解決策をレポートにまとめる。 | 【思考・判断・表現】<br>(W) 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書いている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(W) 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。 |
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Language Focus 4<br>There is [are] ....、動名詞、have to ... | |
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Take Action! Listen 4<br>ラジオニュース<br>◆ ラジオニュースを聞いて、概要を捉える。<br>♪ 音変化(同化・結合)<br>▲ 社会、生活<br>◇ 説明する、意見を言う | 【思考・判断・表現】<br>(L) イベントに参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、)ニュースを聞いて、概要を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(L) イベントに参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、)ニュースを聞いて、概要を捉えようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 4 Safe Clean Water | Take Action! Talk 2<br>話し合い<br>◆ 山に遊びに行ったらしたいことや、修学旅行のお土産について話し合う。<br>▲ 社会、生活<br>◇ 意見を言う、賛成する、反対する | 【知識】<br>「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。<br>【技能】<br>(SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Part 1<br>オーストラリアで撮った写真<br>□ 〈動詞（showなど）＋A＋B〉<br>♪ 二重母音（/au/）<br>◆ 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について伝える。 | 【知識】<br>〈動詞（showなど）＋A＋B〉を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(L) 〈動詞（showなど）＋A＋B〉などを活用して、プレゼントについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(SI) プレゼントについて、〈動詞（showなど）＋A＋B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。<br>(SP) 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について、〈動詞（showなど）＋ |
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Part 2<br>ベティーのオンラインツアー<br>□ 〈動詞（call, makeなど）＋A＋B〉<br>♪ イントネーション（付加疑問文）<br>◆ 身近にある建物や場所の愛称について伝える。 | 【知識】<br>〈動詞（call, makeなど）＋A＋B〉を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】(R) 〈動詞（call, makeなど）＋A＋B〉などを活用して、名所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(W) どんなときにどんな気持ちになったか、〈動詞（call, makeなど）＋A＋B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。<br>(W) 建物や場所の愛称について、〈動詞（call, makeなど）＋A＋B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Part 3<br>かき方を教えましょう<br>□ 〈how＋to＋動詞の原形〉 | 【知識】<br>〈how＋to＋動詞の原形〉の意味や働きを理解している。<br>【技能】<br>(R) 〈how＋to＋動詞の原形〉などを活用して、（工房の）見学ツアーについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Small Talk Plus<br>“Where is a good place to visit in our town?”<br>◆ トークテーマについて話す。 | 【思考・判断・表現】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 |
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Goal Activity<br>町や地域の魅力を教えて！<br>◆ 海外から来る旅行者向けに、町や地域の魅力を伝える動画を作る。 | 【思考・判断・表現】<br>(SP) 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SP) 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 |
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Language Focus 5<br>動詞（show, callなど）+ A + B、疑問詞（howなど）+ to ... | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Take Action! Talk 3<br>電車の乗り換え案内<br>◆ 駅で困っている旅行者に、電車の乗り換えを案内する。<br>▲ 社会、生活、道案内<br>◇行き方をたずねる、行き方を説明する | 【知識】<br>「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現の意味や働きを理解している。<br>【技能】<br>(SI) 目的地までの行き方について、事実や自分の考えを整理し、「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>(SI)「A」電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事 |
| 英語 | Lesson 5 Visiting Australia | Take Action! Read 2<br>オンラインショッピング<br>◆ オンラインショップのウェブサイトを読んで、必要な情報を捉える。<br>▲ 社会、生活、買い物<br>◇ 提案する | 【思考・判断・表現】<br>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 6 Friends from Singapore | Part 1<br>シンガポールの姉妹校<br>□ 形容詞の比較級・最上級(-er / -est)<br>♪ イントネーション(列挙)<br>◆ 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について伝える。 | 【知識】<br>形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(L) 形容詞の比較級・最上級(-er / -est)などを活用して、国の面積について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(R) 形容詞の比較級・最上級(-er / -est)などを活用して、国の特徴について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 6 Friends from Singapore | Part 2<br>人気のあるアクティビティー<br>□ 形容詞の比較級・最上級(more / most)<br>♪ イントネーション(文末)<br>◆ 海外の姉妹校から友だちが来たときに、歓迎会でどんな文化体験を企画するか伝える。 | 【知識】<br>形容詞の比較級・最上級(more / most)を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(SI) 持ち物について、形容詞の比較級・最上級(more / most)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。<br>(SP) 歓迎会で企画する文化体験について、形容詞の比較級・最上級(more / most)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 6 Friends from Singapore | Part 3<br>歓迎会の文化体験<br>□ 同等比較(as ... as ～) / 副詞の比較級・最上級<br>♪ 音変化(脱落・結合)<br>◆ 海外から日本に来た旅行者に教えたい折り紙について伝える。 | 【知識】<br>同等比較(as ... as ～)や副詞の比較級・最上級を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(L) 同等比較(as ... as ～)や副詞の比較級・最上級などを活用して、アンケートの結果について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(R) 同等比較(as ... as ～)や副詞の比較級・最上級などを活用して、折り紙について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 6 Friends from Singapore | Goal Activity<br>モナの日本の思い出<br>◆ シンガポールの中学生から届いたメールを読んで、要点を捉える。 | 【思考・判断・表現】<br>(R) 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 6 Friends from Singapore | Language Focus 6<br>比較、助動詞 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Project 2 人気のあるもの調査 | ◆ 海外の学校の生徒に、日本のおすすめの食べ物をランキングにして<br>紹介する。 | 【思考・判断・表現】<br>(SP) 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SP) 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。 |
| 英語 | Reading Lesson 2 | Online Experiences<br>◆ バーチャルツアーの案内を読んで、概要を捉える | 【思考・判断・表現】<br>(R) ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Part 1<br>ラッキーアイテム<br>□ 現在完了形(経験用法)の肯定文<br>♪ 二重母音(/ɔi/)<br>◆ 正月に行く場所とすることについて伝える。 | 【知識】<br>現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】<br>(L) 現在完了形(経験用法)の肯定文などを活用して、これまでに経験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(R) 現在完了形(経験用法)の肯定文などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(W) 訪れたことがある場所とそこで経験したことについて、現在完了形(経験用法) |
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Part 2<br>中国の工芸茶<br>□ 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文<br>♪ イントネーション(文末)<br>◆ 海外からの旅行者に紹介したい、地域の食べ物や飲み物について伝える。 | 【知識】<br>現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】<br>(L) 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを活用して、これまでに経験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(R) 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Part 3<br>ジンが教えてくれました<br>□ 〈tell＋A＋that ...〉 | 【知識】<br>〈tell＋A＋that ...〉を用いた文の構造を理解している。<br>【技能】<br>(R) 〈tell＋A＋that ...〉などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>(SP) 過去のできごとについて、〈tell＋A＋that ...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。<br>(W) 過去のできごとについて、〈tell＋A＋that ...〉などを用いて、事実や自分の考え |
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Small Talk Plus<br>“What are the best souvenirs for visitors from overseas?”<br>◆ トークテーマについて話す。 | 【思考・判断・表現】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Goal Activity<br>おすすめの日本のおみやげを教えて！<br>◆ 海外からの旅行者に紹介したい商品の説明を書く。 | 【思考・判断・表現】<br>(W) 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書いている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(W) 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。 |
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Language Focus 7<br>tell＋A＋that ...、前置詞 | |
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Take Action! Listen 5<br>冒険家のインタビュー<br>◆ インタビューを聞いて、要点を捉える。<br>♪ 早口ことば<br>▲ 社会、生活<br>◇ 質問する、意見を言う | 【思考・判断・表現】<br>(L) インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、)インタビューを聞いて、要点を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(L) インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、)インタビューを聞いて、要点を捉えようとしている。 |
| 英語 | Lesson 7 Gifts from China | Take Action! Talk 4<br>話し合い<br>◆ 無人島に持って行くものや、船に24 時間乗るときに持って行くものについて話し合う。<br>▲ 社会、生活<br>◇ 意見を言う、賛成する、反対する | 【知識】<br>「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。<br>【技能】<br>(SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>(SI)「A」意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分 |
| 英語 | Lesson 8 Rakugo Goes Overseas | Part 1<br>落語公演の招待券<br>□ 現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文<br>♪ 子音結合<br>◆ 見たり、体験したりしたことがある日本の伝統芸能や武道について伝える。 | 【知識】<br>現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】<br>(L) 現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文などを活用して、話し手の今の状況について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。(W) 特定の行動をとったあとにすることについて、現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 8 Rakugo Goes Overseas | Part 2<br>英語落語の公演会<br>□ 現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文<br>♪ /ɜu/の発音<br>◆ お気に入りのものを紹介する。 | 【知識】<br>現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>【技能】<br>(L) 現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文などを活用して、興味や関心のあることなどについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。<br>(R) 現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文などを活用して、伝統芸能について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 |
| 英語 | Lesson 8 Rakugo Goes Overseas | Goal Activity<br>英語落語家のインタビュー<br>◆ 大島希巳江さんのインタビュー記事を読んで、要点を捉える。 | 【思考・判断・表現】<br>(R) 記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)インタビュー記事を読んで、要点を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) 記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、)インタビュー記事を読んで、要点を捉えようとしている。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英語 | Lesson 8 Rakugo Goes Overseas | Language Focus 8<br>現在完了形 | |
| 英語 | Project 3 好きなもの×観光マップ | ◆ テーマを決めて、紹介したいものや訪れてほしい場所をまとめた観光マップを作る。 | 【思考・判断・表現】<br>(W) 海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(W) 海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。 |
| 英語 | Reading lesson 3 | A Pot of Poison<br>◆ 物語を読んで、概要を捉える。 | 【思考・判断・表現】<br>(R) 物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、)小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>(R) 物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、)小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えようとしている。 |